

東京大学国語研究室蔵 黒川文庫目録〈辞書之部〉はくよ

藤本 灯・林 禊映・田中 草大  
南雲 千香子・小野 響太

本稿は、東京大学国語研究室蔵黒川文庫〈辞書之部〉

「は」〜「よ」の目録である。「あ」〜「う」、「え」「お」、

「か」〜「さ」、「し」「す」、「せ」〜「ね」についてはそれ

ぞれ『日本語学論集』第六号(2010)、第七号(2011)、第八

号(2012)、第九号(2013)、第一〇号(2014)に既収であ

る。

また、各部の補訂として、本稿末に以下の書を収めた。

(お)「穩字解」

(こ)「古状揃」

(し)「字説辨誤」「字説辨誤私考」「女中言葉」「新撰字鏡

(天治本)」「新撰類聚往来」

(に)「日本神字考」

俳字節用集 はいじせつようしゅう 高井蘭山

刊二卷二冊 江戸後期 27-352 I66797・66798

○文政六年(1823)刊、袋綴、白鼠色無地原表紙、楮紙、

113×81枚、単辺、無界、上111・下110丁、一頁七

行、漢・片・平、文政六年自序・他一種序、跋なし、少虫

損、他一冊と合帙

〈印記〉道、東因、「東大」、国語、「神田」、「桐廬本」

〈表紙〉(上巻、中・直・墨)高井蘭山著

(上下巻、右下・直・墨)共二冊

〈外題〉『俳字節用集 上』

〈見返し〉『俳諧の世話字俗字品々いろは引十三門にわかち

集／字々音訓ともかなづかひ細密に正し誤来るこ

と／甚しきは古かなに因て改さまたげなきは用ひ

来るに／したがふ俳諧必用の書にてしかもかな遣

ひを知べし) / 『文政／新刊』(寸珍) 俳字節用集  
全二冊 / 高井蘭山先生編 [江都書賈 / 青黎閣  
藏]

〔内題〕・見返し: 『(文政／新刊) (寸珍) 俳字節用集』

・巻首・尾・柱: 『俳字節用集』

・背: 『俳字節用』

〔刊記〕 文政六年乙未秋九月發行

書賈 江戸浅草茅町二丁目  
須原屋伊八藏版

駁全齋読例 ばくぜんさいとくれい 岡本保孝

写一巻一冊 江戸後期 27-289 L66915

○江戸後期写、袋綴、芥子色無地原表紙、楮紙、23.5 × 16.6  
枚、単辺、無界、一五丁、一頁一〇行、漢・片、書入  
(襖)、序跋なし、六書合綴(韻鏡攷・十六通撰攷・全齋読  
例・三經字音正訛考・五十音辨誤)

〔印記〕 頼、〔頼〕、帝図、〔東大〕、国語

〔表紙〕 (右・直・墨) 春村稿本

〔外題〕 『駁全齋讀例 (保孝／寛蔭写)』

〔内題〕・巻首・尾: 『駁全齋讀例』

発音発 はつおんはつ 佐藤坦

写一巻一冊 江戸後期 27-330 L66848

○江戸後期写、袋綴、藤煤竹色小袋紋(艶出) 原表紙、楮  
紙、23.2 × 16.0 枚、左右双辺、墨界、墨付五一丁、一頁一  
〇行、漢・片・訓、書入(墨)、文化五年(1808) 加藤脩序  
・寛政七年(1795) 自序、跋なし、少虫損、他七冊と合帙  
〔印記〕 頼、道、帝図、〔東大〕、国語  
〔表紙〕 (右・直・朱) 佐藤坦著  
〔外題〕 『(朱) 発音発』  
〔内題〕・序・巻首・尾・小口下: 『発音発』

発音辨疑 はつおんべんぎ 川口尹当

写一巻一冊 江戸中期 27-291 L66826

○江戸中期写、袋綴、群青色無地原表紙、楮紙、26.7 × 19.3  
枚、無辺、無界、一九丁、一頁二一行、漢、書入(藍)、自  
序、跋なし、少虫損、他一〇冊と合帙  
〔印記〕 頼、道、帝図、〔東大〕、国語  
〔外題〕 『發音辨疑』  
〔内題〕・序・巻首: 『發音辨疑』

発字便蒙解 はつじべんもうかい

平野幹・小川道記輯、太宰純監訂

刊一巻一冊 江戸後期 27-342 L63043

○寛政七年(1795) 刊、袋綴、白茶色無地原表紙、楮紙、  
18.0 × 12.6 枚、単辺、墨界、四〇丁、漢・片、訓点付刻

書入（朱）、宝曆一〇年（1760）小川道記序、安永五年

（1776）常陽崎允明跋、広告、他五冊と合帙

〈印記〉頼、〔頼〕、道、東図、〔東大〕、国語、他二種

〈外題〉『發字便蒙解 全』

〈内題〉・見返し…『〔重刻〕漢字便蒙解』

・目錄…『發字』

・卷首・尾…『發字便蒙解』

・小口下…『發字便蒙解』

・柱…『便蒙 發字』

〈刊記〉寛政七年乙卯九月 重刻

小川彦九郎

東都書肆  
前川六左衛門

發行

發蒙書柬式 はつもうしよかんしき 小宮山昌世

刊二卷一冊 江戸後期 27-339-2 L66843

○文化九年（1812）刊、袋綴、利休白茶色無地原表紙、楮

紙、25.1 × 17.9 寸、双边、墨界、一一七丁、一頁一〇行、

漢・片、訓点付刻、絵図（墨印、種々書札図）、書入（墨）、

宝曆五年（1755）越克敏序、跋なし、他一冊と合帙

〈印記〉頼、道、帝図、〔東大〕、国語

〈外題〉『發蒙書柬式 上下』

〈内題〉・序・目錄・卷首・尾・小口下・柱…『發蒙書柬

式』

〈刊記〉文化九年壬申初冬求版

浪華書肆 松根堂

心齋橋通北久太良町  
加賀屋善藏梓

反音抄 はんおんしょう

写一巻一冊 明治期 27-292 L66954

○明治三六年（1903）写、袋綴、鳥の子地に柴染色横刷毛目

原表紙、楮紙、26.9 × 19.0 寸、无边、無界、二四丁、一頁

九行、漢・片・訓、書入（朱墨）、序跋なし、他一冊と合

帙

〈印記〉頼、道、帝図、〔東大〕、国語、〔阿波國文庫〕

〈外題〉『反音抄 全』

〈見返し〉（朱）

博物館蔵反音抄（卷子本） 巻卷

博物館蔵反音抄ハ此の反音抄トハ全別本也奥書左ニ記ス  
建長八年十月十三日書寫之

本云此書者是悉曇字門之鉗鍵反語聲明之燈燭也可謂優曇寶花之

文籍易顯并結果之義理口学受更問可秘々々

弘安七年九月五日於神尾山北谷彈光院以開田院御本奉書寫了

寫 點了 弘尊

交 合了

明治十八年十一月修補之早

信寅

以上跋文明治三十六年一月一覽之節写之

黒川真道

〔内題〕・小口下…『反音抄』

〔巻尾〕 右七種反音聞書事去延徳四年三月日廬山寺星岳和尚

令入魂即聞書被用捨秘藏一所持之處長福寺當住長典

律師御房難去業候条先存知之旨致相傳訖相構、

向後不可有聊、ホノマ予此義相傳種々令苦勞如形所知也

永正元禄年五月十八日

源孝法師七十一

万歳婚禮往来 ばんざいこんれいおうらい

刊一卷一冊 江戸後期 27-356 L66588

○江戸後期刊、袋綴、瓶覗色無地原表紙、楮紙、22.5×15.6

寸、单辺、無界、一四丁、一頁六行、漢、訓点付刻、絵図

〔着色、扉絵／墨印、頭書〕、序跋なし、少虫損・少水損、

広告

〔印記〕頼、道、帝図、〔東大〕

〔外題〕『萬歳婚禮往来 全』

〔内題〕・扉…『萬歳婚禮往来』

・巻首…『婚禮往来(こんれいおうらい)』

〔刊記〕

馬喰町二丁目 東都書林 永壽堂 西村 与 八

同章丁目

龍威堂 川村儀右衛門

水府書林 青雲堂 茗荷屋弥兵衛

〔作事註文〕番匠往来 ばんじょうおうらい 伊奈葉亭順三

刊一卷一冊 江戸後期 27-308 L67147

○江戸後期刊、袋綴、水浅葱色布目地原表紙、楮紙、25.6×

18.0寸、单辺、墨界、一八丁、一頁五行、漢、訓点付刻、書

入(朱)、序跋なし、少汚損、広告(大工雛形書目録)、他九

冊と合帙

〔印記〕道、東図、〔東大〕、国語

〔表紙〕(右・直・墨) 伊奈葉亭順三著

〔外題〕『作事／註文』番匠往来 全』

〔見返し〕伊奈葉亭順三著／『作事／註文』番匠往来 全／

東京書林〔千鍾房／宮商閣〕合梓

〔内題〕・見返し…『作事／註文』番匠往来(ばんじょうわ

らい)』

・巻首…『番匠往来(ばんじょうわらい)』

・柱…『番匠往来』

翻切九弄 はんせつきゅうろう

写一卷一冊 江戸中期 27-293 L67042

○江戸中期写、袋綴、舛花色金箔散らし地に唐草紋原表紙、

楮紙、23.7×16.5寸、無辺、無界、七五丁、漢・片・訓、

図(墨一部朱、神珠五音図等)、書入(朱墨褐桃)、序跋な

し、少水損、他二冊と合帙

〔印記〕頼、道、東図、国語、他一種

〔外題〕『翻切九弄 全』

〔内題〕・卷首：『韻鏡傳授切紙』<sup>鑑</sup>

・小口下：『翻切九弄』

反切之法并字子引

はんせつのほうならびにじしいん 梶田龜齋

写一卷一冊 江戸後期 27-292 L67075

○江戸後期写、袋綴、雀茶色無地原表紙、楮紙、23.5×16.9

寸、無辺、無界、一〇丁、一頁一〇行、漢・片・平、図（墨

印、反切法の図）、校合（朱）、序跋なし、少虫損、他一一冊

と合帙

〔印記〕頼、道、帝図、〔東大〕、国語

〔表紙〕（右・直・墨）梶田龜齋稿本

〔外題〕『反切之法〔并〕字子引 全』

万宝鄙事記 ばんぼうひじき 貝原篤信

刊八卷八冊 江戸中期 26-198 L66648～66655

○宝永二年（1705）刊、袋綴、舛花色無地原表紙、楮紙、

10.7×15.9 寸、単辺、無界、①三五②二七③二五④二六⑤

一八⑥二五⑦二五⑧二六丁、一頁二行、漢・平、訓点付

刻、序跋なし、少虫損、補修、表紙に目録（簽）

〔印記〕頼、道、帝図、〔東大〕、国語

〔表紙〕（①右・直・朱）琢本

（①）⑧右下・直・朱）一〇八止

〔外題〕『萬宝鄙事記』

〔内題〕・目録・卷首・④⑤尾：『萬寶鄙事記』

・①尾：『万宝鄙事記』

・②③尾：『萬寶鄙事記』

・⑥⑦⑧尾：『万寶鄙事記』

・柱：『ひじき』

〔刊記〕寶永二乙酉年孟夏吉辰

洛陽六角通書林

茨城多左衛門板行

万宝鄙事記 ばんぼうひじき

↓ 鄙事記 ひじき

鄙事記 ひじき 貝原篤信

刊八卷四冊 江戸中期 26-199 L66590～66593

○宝永二年（1705）刊、袋綴、紺色無地原表紙、楮紙、10.6

×15.9 寸、単辺、無界、①六二②五一③四四④五一丁、一

頁二行、漢・平、訓点付刻、序跋なし

〔印記〕頼、〔頼〕、道、帝図、〔東大〕、国語

〔表紙〕（①右・直・朱）琢本

〔外題〕『鄙事記卷壹』

〔内題〕・①③④⑧目録・①②④⑦⑧卷首・④⑤尾：『萬寶

鄙事記』

・②目録・⑥⑧尾：『万寶鄙事記』

・③⑤⑥巻首・②尾：『萬寶鄙事記』

・①尾：『万宝鄙事記』

・③尾：『万寶鄙事記』

・柱：『ひしき』

〔刊記〕寶永二乙酉年孟夏吉辰

洛陽六角通書林

茨城多左衛門板行

備前往来 びぜんおうらい

写一卷一冊 江戸中期 27-314 L67214

○江戸中期写、仮綴、鳥の子色無地原表紙、楮紙、28.0 ×

19.8 釵、無辺、無界、四丁、一頁八行、漢、序跋なし、他四

冊と合帙

〔印記〕道、帝図、〔東大〕、国語

〔外題〕『備前往来』

〔内題〕扉・巻首：『備前往来』

百姓今川准状 ひやくししょういまがわなぞらえじょう

刊一卷一冊 江戸後期 27-315 L67170

○文久三年（1863）刊、袋綴、錆浅葱色無地原表紙、楮紙、

17.8 × 11.8 釵、単辺、無界、一四丁、一頁六行、漢・片

訓点付刻、絵図（墨印）、序跋なし、他六冊と合帙

〔印記〕道、東図、〔東大〕、国語

〔外題〕『百姓今川准状 全』

〔内題〕見返し：『百姓今川准状』

・巻首：『百姓今川准状（ひやくせういまがはなぞ

ら（じやう）』

・柱：『百姓今川』

〔刊記〕文久三年癸亥二月再刻

江戸馬喰町二丁目

森屋治兵衛版

百姓往来 ひやくししょうおうらい 禿篋子

刊一卷一冊 江戸後期 27-316 L66971

○江戸後期刊、袋綴、紺色正繫ぎ地横刷毛目原表紙、楮紙、

18.0 × 12.5 釵、単辺、無界、一一・五丁、一頁五行、漢、

訓点付刻、絵図（墨印、頭書）、序跋なし、九書合冊（江戸

往来・諸職往来・商売往来・江戸方角・風月往来・実語教・

童子教・四季詩歌集、他九冊と合帙

〔印記〕道、東図、〔東大〕、国語

〔表紙〕（直・朱）江戸往来 諸職往来／商賣往来 百姓往

来／江戸方角 風月往来／実語教 童子教／四季詩

歌集

〔外題〕『朱』百姓往来』

〈内題〉・卷首…『百姓往来（ひやくしやうわうらい）』

・柱…『百姓往来』

〔新刻改正〕 百姓往来 ひやくしやうわうらい

刊一卷一冊 江戸後期 27-317 L66969

○江戸後期刊、袋綴、錆浅黄色無地原表紙、楮紙、17.7 × 11.6<sup>サ</sup>、単辺、無界、一〇丁、一頁五行、漢、調点付刻、絵

図（墨印、扉絵・頭書）、序跋なし、他二〇冊と合帙

〈印記〉道、前、帝図、「東大」、国語

〈外題〉『〔新刻／改正〕 百姓往来（ひやくしやうわうらい）全／頭書繪入〔馬喰貳・山口板〕』

〈内題〉・卷首…『改正百姓往来（かいせいひやくしやうわうらい）』

・柱…『百姓』

・刊記

東都書林

馬喰町二丁目

山口屋藤兵衛板

平他字類抄 ひょうたじるいしやう

写三卷一冊 江戸後期 26-200 L66978

○天保一二年（1841）頃写、袋綴、猩猩緋色無地原表紙、楮

紙、33.8 × 24.1<sup>サ</sup>、無辺、無界、六三丁、一頁八行、漢・

片、序跋なし、他一冊と合帙

〈印記〉頼、道、帝図、「東大」、国語、「黒川光隆藏』

〈表紙〉（右・直・墨）春村本

〈外題〉『平他字類抄』

〈内題〉・目録・卷首（上・中）・小口下…『平他字類抄』

・卷首（下）…『平他同訓字』

・尾…『字類抄』

〈本奥書〉（上巻）嘉慶貳年十一月廿三日於笠取之 服薬所

為後見如欣書寫畢

執筆釋迦院實守（花押写）

（中巻）嘉慶參年二月〇日於釋迦院了屋町

為後見如欣書寫畢 執筆 實守

（花押二種写）

（下巻）康應元年 五月朔日於釋迦院了屋町

西尅ニ書寫早 執筆 實守

（花押写）

此之字類集有三帖秘藏無極者也

〈奥書〉こは書肆何かしかもたる古写本を石橋真國よりかり得て

池田金口に写さしめつ たゞし誤字なども少なからねは

善本を得て比較しつへし

天保十二年二月

黒河春村

平他字類抄 ひょうたじるいしやう

写三卷一冊 江戸後期 26-200 L66979

○天保一〇〜一二年（1839〜1840）写、袋綴、白茶色地に

藍色洲浜型紋原表紙、楮紙、29.2 × 21.0 棧、無辺、無界、六〇丁、一頁八行、漢・片、校合（朱）、序跋なし、少虫損、他一冊と合帙

〔印記〕頼、「頼」、道、帝図、「東大」、国語、「伴氏家印」

〔表紙〕（右・直・墨）伴 直方寫本

〔外題〕『平他字類抄』

〔内題〕・卷首（上・中）：『平他字類抄』

・卷首（下）：『平他同訓字』

・尾（下）：『字類抄』

・小口下：『平他字類』

〔本奥書〕（上卷）嘉慶貳年十一月廿三日於笠取之服藥所

為後見如形書寫畢

執筆釋迦院實守

〔中卷〕嘉慶三年二月一日於釋迦院了屋町

為後見如形書寫畢

執筆實守（花押写）

〔下卷〕（朱）後小松天皇

〔墨〕康應元年五月朔日於釋迦院了屋町

西冠三書寫畢 執筆實守（花押写）

〔奥書〕（上卷）天保十年十月廿九日書写早伴直方

〔下卷〕天保十一季庚子四月九日書写畢 伴直方

平泉往来 ひらいずみおうらい 燕石齋薄墨

刊一卷一冊 江戸後期 27-317 L67178

○文政一三年（1830）刊、袋綴、桑染色無地原表紙、楮紙、

17.6 × 13.2 棧、単辺、無界、一七丁、一頁六行、漢・平、

絵図（墨印、扉絵・首書）、序跋なし、他二〇冊と合帙

〔印記〕道、東図、「東大」、国語

〔表紙〕（右・直・朱）文政十三年版

〔外題〕『頭書名所舊蹟繪抄』〔新鐫〕平泉往来（ひらいづみわうらい）全／古歌〔并〕寺社略傳記／〔板元／伊半〕

〔内題〕・卷首：『平泉往来（ひらいづみわうらい）』

・柱：『平泉』

〔刊記〕維時文政十三歲次庚寅秋八月成刻

一ノ関大町

仙臺書林

千葉屋新助

國分町十九軒

伊勢屋半右衛門藏

品物名数抄 ひんぶつめいすうしょう

刊一卷一冊 江戸後期 27-325 L63328

○江戸後期刊、袋綴、白茶色無地原表紙、楮紙、22.6 × 16.0

棧、単辺、無界、一四丁、一頁一〇行、漢・片、訓点付刻、

書入（朱墨）、序跋なし、広告（慶元堂藏板目錄）、他二冊と



合帙

〈印記〉頼、「頼」、道、帝図、「東大」、国語

〈外題〉『物品名數抄 完』

〈内題〉・卷首・尾・柱…『物品名數抄』

・小口下…『物品名數抄』

風月往来 ふうげつおうらい

写一卷一冊 江戸後期 27-309 L66970

○江戸後期写、袋綴（仮綴）、砂色無地原表紙、楮紙、27.8

× 19.9 枚、無辺、無界、二三丁、一頁四行、漢、序跋なし、表紙少破損・少虫損、他四冊と合帙

〈印記〉道、東図、「東大」、国語

〈外題〉『風月往来』

〈内題〉・卷首…『風月往来』

風月往来 ふうげつおうらい

刊一卷一冊 江戸後期 27-315 L67157

○江戸後期刊、袋綴、錆浅葱色無地原表紙、楮紙、18.5 ×

12.8 枚、単辺、無界、一五丁、一頁五行、漢、訓点付刻、絵

図（墨印、扉絵・頭書）、序跋なし、他六冊と合帙

〈印記〉道、東図、「東大」、国語

〈表紙〉（左・簾・墨）鳥居清経挿画

〈外題〉『風月往来』

〈内題〉・卷首…『風月往来（ふうげつわうらい）』

・柱…『風月』

〈刊記〉地本 江戸馬場町 開風 永壽堂 藏 丁目角西村與八再版

風月往来 ふうげつおうらい

刊一卷一冊 江戸後期 27-316 L66971

○江戸後期刊、袋綴、紺色卍繋ぎ地横刷毛目原表紙、楮紙、

18.0 × 12.5 枚、単辺、無界、一三・五丁、一頁五行、漢・

平、訓点付刻、絵図（墨印、頭書）、序跋なし、九書合冊

（江戸往来・諸職往来・商売往来・百姓往来・江戸方角・実

語教・童子教・四季詩歌集）、他九冊と合帙

〈印記〉道、東図、「東大」、国語

〈表紙〉（直・朱）江戸往来 諸職往来 商賣往来 百姓往

来／江戸方角 風月往来／實語教 童子教／四季詩

歌集

〈外題〉『風月往来』

〈内題〉・卷首…『風月往来（ふうげつわうらい）』

・尾…『風月往来』

・柱…『風月』

風月往来 ふうげつおうらい

刊一卷一冊 江戸後期 27-321 L66598

○嘉永三年（1850）刊、袋綴、藍鼠色小葵紋原表紙、楮紙、

27.3 × 14.5 枚、単辺、無界、三〇丁、一頁三行、漢・平、序跋なし、他五冊と合帙

〔印記〕道、帝図、〔東大〕、国語

〔表紙〕(右・直・朱) 嘉永三年板／梅澤教典書

〔外題〕『風月往来 全』

〔見返し〕梅澤先生書／風月往来／東都書肆 青雲堂蔵梓

〔内題〕・見返し・巻首：『風月往来』

〔刊記〕嘉永三年初夏 青雲堂 英文蔵梓

〔新版改正二行〕武家節用集大成

ぶけせつようしゅうたいせい 松永思齋

刊三卷一冊 江戸中期 27-304 L67239

○江戸中期刊、袋綴、藍色波に向い鯨丸紋(押型) 原表紙、楮紙、22.4 × 15.5 枚、単辺、墨界、八〇丁、一頁六行、漢

・片・平、訓点付刻、絵図(墨印、扉絵・武具図等)、書入

(墨)、序、延宝九年(1681) 自跋、他三冊と合帙

〔印記〕頼、道、帝図、〔東大〕、国語、「多田氏蔵書」、他一種

〔表紙〕(右・直・朱) 延寶九年版

〔外題〕『〔新版〕改正』武家節用集大成 全』

〔内題〕・見返し：『武家節用集大成』

・巻首・小口下：『武家節用集』

・柱：『武家節用集』

〔刊記〕

大阪書林 南本町心齋橋通  
河内屋吉兵衛求版

武家重宝記 ぶけちようほうき 草田子

刊五卷一冊 江戸中期 26-202 L63255

○元禄七年(1694) 刊、袋綴、藍鼠色無地原表紙、楮紙

22.7 × 16.0 枚、単辺、無界、一〇〇丁、一頁一〇行、漢

平、絵図(墨印、玄関式台図等)、書入(後見返し、墨)、

自序、跋なし

〔印記〕頼、〔頼〕、道、帝図、〔東大〕、国語

〔外題〕『武家重宝記〔自一至五/合本全〕』

〔内題〕・目録・巻首・尾：『武家重宝記(ぶけちやうほうき)』

き』

・小口下：『武家』

・柱：『武家重宝記』

〔刊記〕元禄七年甲戌正月吉日

洛陽書林堂

吉永七良兵衛

大坂真斎橋筋

馬金屋庄兵衛

板

富士野往来 ぶじのおうらい

写一卷一冊 江戸後期 27-312 L67229

○文化八年(1811)写、袋綴、黄檗色無地原表紙、楮紙、233×166サ、無辺、無界、四〇丁、一頁五行、漢・訓、序跋なし、他八冊と合帙

〈印記〉道、前、帝図、国語、「伊藤藏書」

〈外題〉『富士野往来 全』

〈内題〉・卷首…『富士野往来』

・尾…『富士野往来』

・小口下…『富士野往来』

〈奥書〉

文化八年未年

十月二十有二日書之(印)

(朱) 大槻如電藏板本奥書

延寶七年九月朔日置散子(花押) 通油町 本屋三右衛門板

富士野往来 ふじのおうらい

刊一卷一冊 江戸初期 27-314 L67208

○延寶七年(1679)刊、袋綴、黄土色梅花二重亀甲繫ぎ紋

(押型)原表紙、楮紙、27.1×18.2サ、無辺、無界、三四

丁、一頁五行、漢、訓点付刻、書入(朱)、序跋なし、少汚

損・少虫損、補修、他四冊と合帙

〈印記〉道、帝図、「東大」、国語、「渡邊藏書」、他一種

〈表紙〉(右・直・墨)延寶七年版

〈外題〉『富士野往来 全』

〈内題〉・卷首…『富士野往来』

・尾…『富士野往来』

・柱…『富士』

〈刊記〉延寶七年九月朔日置散子(花押)

通油町本屋三右衛門板

扶桑故事要略

ふそう(こじ)ようりやく 盤察

刊七卷二冊 江戸中期 26-203 L67386・67387

○正徳五年(1715)刊、袋綴、利休鼠色布目地原表紙、楮

紙、253×176サ、単辺、無界、①七九②九五丁、一頁一

〇行、漢・片、訓点付刻、書入(朱墨)、正徳五年沙門伯映

序、跋なし

〈印記〉頼、「頼」、道、東図、「東大」、国語、「平田氏記」

〈外題〉『新撰／正誤』扶桑故事要略 六』

〈内題〉・序…『扶桑故事要略』

・目録・卷首・尾・柱…『扶桑故事要略』

・小口下…『扶桑故事』

〈刊記〉正徳五乙亥霜月穀旦

堀川通綾小路下町

皇都書林 山崎庄兵衛

日本橋南壹町目

板行

武都書林 須原茂兵衛

物類稱呼 ぶつるいしょうこ 越谷吾山

刊五卷五冊 江戸中期 26-204 L62887 ~ 62891

○安永四年(1775)刊、袋綴、藍鼠色無地原表紙、楮紙、22.8 × 16.2 ㊦、単辺、墨界(序)、①一七②三二③二二④一九⑤二〇丁、一頁一二行、漢・平、安永四年自序、跋なし、補修

〔印記〕頼、〔頼〕、道、前、帝図、東図、〔東大〕、国語

〔外題〕『諸國／方言』物類稱呼『天地／人倫』 一』

〔内題〕・序…『物類稱呼』

・凡例・巻首・尾…『物類稱呼』

・柱…『物類稱呼』

〔刊記〕安永四乙未年正月

大坂屋平三郎

江都書林

伊南甚助

文葉 ふみのしおり

写一卷四冊 江戸後期 26-205 L67297 ~ 67300

○江戸後期写、袋綴、赤白椽色無地原表紙、楮紙、18.8 × 13.3 ㊦、無辺、無界、①三三②五五③四七④六一丁、一頁一行、漢・片・平・訓、序跋なし、補修

〔印記〕頼、〔頼〕、道、帝図、東図、〔東大〕、国語

〔外題〕『文葉』

〔内題〕・小口下…『文葉』

文家必携 ぶんかひつけい 小野田虎太

刊一卷一冊 明治期 27-343 L67398

○明治一二年(1879)刊、袋綴、布目に花葉色菊牡丹唐草紋(艶出)原表紙、楮紙、18.4 × 12.2 ㊦、左右双辺、墨界、五八丁、一頁九行、漢・片、訓点付刻、明治一〇年(1877)礮堂中村鼎五序、跋なし、他七冊と合帙

〔印記〕頼、道、東図、〔東大〕、国語

〔外題〕『文家必携(小野田虎太編輯)全』

〔見返し〕小野田虎太編輯／〔實字／虚字／助字／熟字〕文

家必携／東京書肆 二書房藏

〔内題〕・見返し・扉・小口下・柱…『文家必携』

・目録・巻首…『文家必携』

〔刊記〕明治十年二月十四日版權免許

同 年四月五日出版

同十二年二月廿四日求版御届

定價金三拾錢

岡山縣平民

編輯人 小野田虎太

山梨縣第一區常磐町  
四番地寄留

東京府平民

求版人 山添榮助

東京神田區豊島町  
十五番地

同

宮島儀三郎

同日本橋區濱町一丁目

文家必用 ぶんかひつよう 人見直養編・松村敬勝校

刊三卷二冊 江戸中期 26-206 L67124・67125

○江戸中期刊、袋綴、藍鼠色蜀江錦原表紙、楮紙、22.4 × 15.8<sup>サ</sup>、単辺、無界、上四一・下三八丁、一頁五行、漢・

片、訓点付刻、正徳五年(1715) 玉井方教序・同年自序、跋なし、補修

〔印記〕頼、道、帝図、東図、〔東大〕、国語

〔外題〕『詩文／増正』文家必用 (朱) 上』

〔見返し〕〔後学人見友竹編輯／門人松村蘭溪校正〕／文家

必用／〔浪花／書林〕岡田群鳳堂梓

〔内題〕・見返し・序・小口下：『文家必用』

・巻首・尾・柱：『重鐫文家必用』

〔刊記〕京都寺町通佛光寺 河内屋藤四郎

江戸日本橋通壹丁目 須原屋茂兵衛

書 同 貳丁目 山城屋佐兵衛

同 貳丁目 須原屋新兵衛

同 本石町十軒店 英 大助

同 淺草茅町貳丁目 須原屋伊 八

林 同 芝 神明前 岡田屋嘉 七

大阪心齋橋通博勞町角 河内屋茂兵衛

同 心齋橋通本町角 河内屋藤兵衛

文家必用 ぶんかひつよう 人見直養編・松村敬勝校

刊二卷二冊附録一冊 明治期 26-207 L67116～67118

○明治九年(1876)刊、袋綴、舛花色未詳紋繋ぎ地(押型)

原表紙、楮紙、18.9 × 12.8<sup>サ</sup>、単辺、墨界、上三八・下三六・附録四四丁、一頁六行、漢・片、訓点付刻、正徳五年(1715) 玉井方教序、跋なし

〔印記〕頼、道、帝図、〔東大〕、国語、〔下高〕

〔外題〕『人見友竹／編輯』文家必用 上』

〔見返し〕〔後学 人見友竹編輯／門人 松村蘭溪校正〕／

文家必用／〔明治九年／十一月出版〕岡田藏版

〔内題〕・見返し・序・小口下・柱：『文家必用』

・目録(附録)・巻首・尾：『重鐫文家必用』

〔刊記〕明治九年三月廿七日 版權免許

十月 九月 再版御届

十一月 出版

編輯人 攝津國故人

人見友竹

住所不詳

大阪府平民

岡田茂兵衛

府下第壹大區七小區博勞町

四丁目四十六番地

同 岡田藤三郎

同 第一大區八小區本町

四单目十九番地

〔刊記（附録）〕明治九年 十月出版御届

同 十一月出版

大阪府平民

著者 高木 熊三郎

第四大區五小區

宗是町貳番地

同

出版人 岡田茂兵衛

第一大區七小區博勞

町四丁目四十六番地

文家必用 ぶんかひつよう 人見直養編・松村敬勝校

写三卷一冊 江戸中期 27.300 L63281

○江戸中期写、袋綴、狐色無地原表紙、楮紙、24.2 × 16.7

寸、無辺、無界、五九丁、一頁二行、漢・片・訓、正徳五

年（1715）自序、跋なし、少虫損、他四冊と合帙

〔印記〕頼、〔頼〕、道、帝図、〔東大〕、国語

〔外題〕『文家必用』

〔内題〕扉・序・小口下…『文家必用』

・卷首・尾…『重鐫文家必用』

〔最終丁裏〕（直・墨）「片岡姓藏書」

文語解 ぶんごかい 頭常

刊五卷五冊 江戸中期 26.208 L62707 ~ 62711

○明和九年（1772）刊、袋綴、舛花色布目に菊花紋（艶出）

原表紙、楮紙、22.6 × 15.9 寸、単辺、無界、①四六②四三

③四三④四三⑤四三丁、一頁二行、漢・片、訓点付刻、書

入（朱墨褐藍）、明和九年自序、跋なし、少破損・少虫損、

広告

〔印記〕頼、〔頼〕、道、帝図、〔東大〕、国語

〔表紙〕①右上・直・朱 共五冊

①右下・直・朱 共五冊

〔外題〕『文語解 一』

〔内題〕扉・目録・凡例・卷首・尾・小口下・柱…『文語

解』

〔刊記〕 皇都書肆

三條通堺町西エ入ル町

出雲寺 文次郎

堀川通佛光寺下ル町

浅 井庄右衛門

明和九年壬辰五月

河 南 四郎右衛門

智恩院古門前通

澤 田 吉左衛門

間之町押小路下ル町

林 權 兵衛

江戸日本橋南一町目

須原屋茂兵衛

大坂心齋橋筋安堂寺町

大野木市兵衛

文語粹金 ぶんごすいきん 鈴木政寧

刊四卷二冊 江戸後期 26-209 L67221・67222

○江戸後期刊、袋綴、舛花色菊花紋(艶出)原表紙、楮紙、  
18.2 × 12.1 枚、单边、墨界、上七七・下五七丁、一頁八  
行、漢・片、訓点付刻、天保四年(1833) 鍊研字人序、跋な  
し、広告

〔印記〕頼、〔頼〕、道、帝図、〔東大〕、国語

〔外題〕『増補』文語粹金 上

〔見返し〕鈴木政寧又甫輯／〔増／補〕文語粹金 全二冊／

東都書肆 青雲堂英文藏梓

〔内題〕・見返し・柱…『増補文語粹金』

・目録・巻首・尾…『増補文語粹金』

・小口下…『文語』

〔刊記〕

取次所書林

大坂心齋橋通り博芳町角

羣五堂 河内屋茂兵衛

江戸本石町十軒店

萬笏堂 英 大 助

東叡山 御書物所

江戸下谷御成屋

御用 青雲堂 英文藏製

文語便覧 ぶんごべんらん 吉川丈太郎

刊三卷三冊 明治期 26-210 L66449～66451

○明治九～一一年(1876～1878)刊、袋綴、黄檗色口繫ぎ  
地(艶出)原表紙、楮紙、18.3 × 12.2 枚、双边、墨界、前  
編四九・二編七四・三編一一三丁、一頁八行、漢・片、訓点  
付刻、序跋なし、少虫損

〔印記〕頼、道、帝図、〔東大〕、国語、「浅野」、「東遊」

〔外題〕『新撰』文語便覧〔吉川丈太郎編〕前編』

〔見返し(前編)〕吉川丈太郎編輯／文語便覧／〔明治十年  
／一月三十一日／版權免許〕内藤藏版

〔内題〕・見返し・目録(二・三編)・巻首(二・三編)・尾

(二・三編)…『文語便覧』

・目録(前編)・巻首(前編)・尾(前編)・柱…『新  
撰文語便覧』

撰文語便覧』

・小口下…『文語』

〔刊記(前編)〕明治九年五月 出版

同年五月廿九日版權免許

東京淺草榮久町三拾八

番地寄留

編輯人 長崎縣士族

吉川丈太郎

甲府常盤町四番地

出版人 内藤傳右衛門

山梨縣平民

〔刊記(三編)〕明治十年一月三十一日版權免許

同十一年三月出版

編輯人 長崎縣士族 吉川文太郎

東京下谷二丁目甲一番地寄留

出版人

山梨縣平民 内藤傳右衛門  
甲府常盤町四番地住

賣弘 同支店

東京日本橋通十軒店五番地

文語良材 ぶんごりようざい 佐藤益太郎

刊二卷二冊 明治期 26-211 L67331・67332

○明治二一・一三年(1879・1880)刊、袋綴、藍墨茶色卍繫  
ぎ地に文字紋(艶出)原表紙、楮紙、23.1×15.3寸、双  
辺、墨界、初編一〇三・二編一〇三丁、一頁一行、漢・  
片、訓点付刻、明治二二年自序、跋なし、少虫損・少墨損

〔印記〕頼、道、帝図、〔東大〕、国語、他一種

〔外題〕『佐藤益太郎 編輯』文語良材 初編

〔見返し(初編)〕佐藤益太郎編輯／文語良材〔初編〕／

〔明治十二己卯七月出版〕坂上氏藏梓

〔見返し(二編)〕佐藤益太郎編輯／文語良材〔二編〕／

〔明治十三庚辰二月出版〕坂上氏藏梓

〔内題〕・見返し・序・目録・卷首・尾・小口下：『文語良

材

・柱：『論說記事』

〔刊記(初編)〕明治十二年二月十五日版權免許

同 十二年七月 出版

編輯人 東京府平民 佐藤益太郎

神田區東紺屋町  
四十六番地

原出版人 同 大角豊次郎

京橋區越前堀二  
丁目六番地

同 柳川梅次郎

日本橋區本町二  
丁目十番地

出版人 同 阪上半七

日本橋區本石町  
十軒店六番地

大坂備後町四丁目 梅原龜七

同本町四丁目 岡島真七

東京日本橋通一丁目 北島茂兵衛

同通二丁目 稲田佐兵衛

同本町三丁目 原亮三郎

同芝三島町 山中市兵衛



書

同南傳馬町一丁目 吉川半七

同銀座二丁目 山中孝之助

同南傳馬町一丁目 叢書閣

同日本橋通四丁目 町田近次郎

〔刊記(二編)〕明治十二年四月三十日版權免許

同 十三年二月 出版

※以下、初編と同様

文章往来 ぶんしょうおうらい

刊一卷一冊 江戸後期 27-313 L67232

○江戸後期刊、袋綴、瓶覗色波に向い、鱸丸紋(押型)原表

紙、楮紙、22.2 × 15.5 寸、無辺、無界、三二丁、一頁四

行、漢、訓点付刻、序跋なし、他七冊と合帙

〔印記〕道、帝図、〔東大〕、国語

〔表紙〕(右・直・墨)龍章堂主人著

〔外題〕『文章往来 全』

〔内題〕・小口下…『文章往来』

〔刊記〕 富小路通三條上ル町

皇都書林 弘簡堂

須磨勘兵衛

文章助語例辨略

ぶんしょうじょれいべんりやく 文山外史

写一卷一冊 江戸中期 27-333 L63279

○江戸中期写、袋綴、白茶色無地原表紙、楮紙、23.6 × 16.9

寸、単辺、墨界、三七丁、一頁一〇行、漢・訓、書入

(墨)、序跋なし、少虫損、補修、他五冊と合帙

〔印記〕頼、道、帝図、〔東大〕、国語

〔表紙〕(右・直・墨)文山外史著

〔外題〕『文章助語例辨略』

〔内題〕・卷首…『文章助語例辨略』

・小口下…『文章助語』

文章叢話 ぶんしょうそうわ 結城顕彦

刊三卷三冊 明治期 26-212 L67276 ~ 67278

○明治一四年(1881)刊、袋綴、白茶色無地原表紙、楮紙、

22.3 × 14.5 寸、単辺、墨界、上三九・中三五・下四九丁、

一頁一〇行、漢・片、訓点付刻、明治一三年(1880)阪谷素

・中洲逸史序、跋なし、少虫損

〔印記〕頼、道、帝図、〔東大〕、国語

〔外題〕『文章叢話(結城顕彦著) 上』

〔見返し〕明治十四年二月出版/結城顕彦著/文章叢話/版

權免許 巢枝堂梓

〔内題〕・見返し・序・卷首・尾・小口下・柱…『文章叢

話』

〔刊記〕版權免許明治十二年五月十三日

刻成 同 十四年二月

神奈川縣平民

東京 著者 結城頭彦

麴町區有樂町二丁目二番地

書肆

東京府平民 出版人 宮島儀三郎

日本橋區檜物町九番地

〔助虚明辨〕 文章入門 ぶんしょうにゆうもん 土居光華

刊三卷三冊 明治期 26-213 L67218 ~ 67220

○明治一〇年(1877)刊、袋綴、藍鼠色布目に卷雲に龍紋(艶出)原表紙、楮紙、22.8 × 15.3 寸、双辺、無界、①一

四三②一四二③三三丁、一頁一行、漢・片、訓点付刻、書入(朱)、明治一〇年自序、跋なし、少水損、表紙に目錄(簽)

〈印記〉頼、(頼)、道、帝図、〔東大〕、国語

〈表紙〉(③右・直・朱) 附録從十五丁

〈外題〉『〔助虚／明辨〕 文章入門〔土居光華抄輯〕』

①扉裏 明治十年／第十月嵩／山房發兌

〈内題〉・扉：『〔助虚／明辨〕 文章入門』

・序・卷首・尾・小口下・柱：『文章入門』

〔刊記〕 明治十年四月十六日板權免許

明治十年九月三十日刻成發售

東京第一大區九小區

鈔輯者 尾張町二町目六番地 土居光華

東京第一大區六小區

通二町目十二番地 出版人 小林新兵衛

文章百段錦 ぶんしょうひやくだんにしき

写二卷一冊 江戸中期 27-342 L63291

○江戸中期写、袋綴、長春色無地原表紙、斐紙、16.5 × 11.3 寸、单辺、無界、一一六丁、一頁一〇行、漢、書入(朱)、弘治一六年(1503)蘇葵序・淳祐九年(1249)陳嶽崧序・方顯孫序、跋なし、他五冊と合帙

〈印記〉道、前、帝図、〔東大〕、国語、他二種

〈外題〉『文章百段錦 全』

〈内題〉・序：『重刊黼藻文章百段錦』『太學新編黼藻文章百

段錦』

・目錄・卷首・尾：『太學新編黼藻文章百段錦』

・小口下・柱：『文章百段錦』

〔古文析義〕 文章類集 ぶんしょうるいしゅう 緒方益井

刊三卷三冊 明治期 26-214 L67293 ~ 67295

○明治一〇年(1877)刊、袋綴、墨色七宝繫ぎ菱形紋(艶出)原表紙、楮紙、22.5 × 14.6 寸、单辺、無界、①六三②

四八③六二丁、一頁一〇行、漢、訓点付刻、康熙二十一年

(1682) 林雲銘原序、跋なし、補修

〔印記〕頼、道、帝図、「東大」、国語

〔外題〕『古文／析義』文章類集〔緒方益井抄點〕卷一』

①見返し〕「明治十年十月刻」緒方益井抄點 全三冊／

〔古文／析義〕文章類集／松本書肆 慶林堂藏

版

〔内題〕・目錄・卷首…『古文／析義』文章類集』

・小口下・柱…『文章類集』

〔刊記〕版權免許明治九年十二月二日

出 版同 十年十月

著者 東京府平民

緒方益井

長野縣南第一大区一小區

北深志町貳番丁寄留

版主

長野縣平民  
高美甚左衛門  
全縣南第一大区二小區  
南深志町一番丁住居

〔新刻〕文政古狀揃倭錦 ふんせいこじょうぞろえやまとにしき

刊 一卷一冊 江戸後期 27-312 L67210

○江戸後期刊、袋綴、白茶色無地原表紙、楮紙、252×178

寸、単辺、無界、二八丁、一頁六行、漢、訓点付刻、絵（墨

印）、序跋なし、他八冊と合帙

〔印記〕道、東図、国語

〔表紙〕(右・直・朱) 文政古狀揃倭錦

(左・簽・朱) 大坂状入り

〔外題〕『新／刻』文政古狀揃倭錦(ふんせいこじょうぞろ

えやまとにしき) 完』

〔内題〕・見返し…『文政故狀揃』

・柱…『古狀』

文藻行潦 ふんそうこうろう 山本信有

刊七卷一冊 江戸後期 27-348-4 L63326

○天明二年(1782)刊、袋綴、鍔淺葱色布目地原表紙、楮

紙、152×109寸、左右双辺、墨界、一一二丁、一頁八

行、漢・片、書入(朱墨)、安永八年(1779)金峩井純卿序

・安永七年(1778)碓允明序、跋なし、少虫損、他三冊と合

帙

〔印記〕頼、「頼」、道、帝図、「東大」、国語

〔外題〕『文藻行潦 全』

〔見返し〕北山先生輯〔不許翻刻／千里必究〕／文藻行潦／

〔天明壬／寅新鐫〕奚疑塾藏

〔内題〕・見返し・序・卷首・小口下・柱…『文藻行潦』

〔刊記〕天明二年寅二月發行

京六角御幸町西立入

小川多左衛門

書肆

江戸日本橋通二丁目

小川彦九郎

同下谷池之端仲町

北澤 伊八

同通本町三丁目

西村 源六

文章小成 ぶんそうしょうせい 千葉玄之

刊一〇卷五冊(巻一・二欠) 江戸後期

26215 L66638 ~ 66642

○天明六年(1786)刊、袋綴、御召御納戸色無地原表紙、楮

紙、15.9 × 11.2 寸、左右双辺、墨界、②五六③五九④三九

⑤六六⑥二〇丁、一頁八行、漢・片・平、訓点付刻、序欠、

天明六年高麗雲祥跋、少破損・少汚損・少虫損、補修、広告

〔印記〕〔頼〕、道、前、帝図、〔東大〕、国語

〔表紙〕(②)右・直・朱) 共五冊

(②)右下・直・朱) 一二欠本

〔外題〕『文章小成(三四/五六)』

〔内題〕・跋・巻首・尾・小口下・柱…『文章小成』

〔刊記〕 天明六年丙午九月

東都書林 日本橋通室町二丁目 須原屋市兵衛板

文体明辯纂要 ぶんたいめいべんさんよう 大郷穆

刊三卷三冊 明治期 26216 L67013 ~ 67015

○明治十一年(1878)刊、袋綴、花葉色卍繋ぎ地(艶出)原

表紙、楮紙、22.4 × 14.8 寸、双辺、墨界、上八四・中七七

・下八一丁、一頁一〇行、漢、訓点付刻、明治十一年成齋重

野安繹序、跋なし、広告

〔印記〕道、帝図、〔東大〕、国語

〔外題〕『大郷穆/鈔録』 文体明辯纂要 上』

〔見返し〕〔明治十一年新鐫〕大郷穆鈔録/文体明辯纂要/

葵琴書屋藏版

〔内題〕・見返し・序・目録・凡例・巻首・尾・柱…『文体

明辯纂要』

・小口下…『文体纂要』

〔刊記〕版權免許 明治十年八月廿七日

鈔録兼 石川縣士族

出版人 大郷 穆

第四大區一小區

駿河基南甲賀町

八番地 原 亮三

本町三丁目

山中市兵衛

芝三島町

東生龜次郎

通旅籠町

〔初学〕文法詳解 ぶんぼうししょうかい 石川鴻齋

刊三卷二冊 明治期 26-127 167279・67280

○明治二〇年(1887)刊、袋綴、鳥の子色無地原表紙、楮紙、22.9×14.9<sup>釐</sup>、単辺、墨界、上五〇・下四二丁、一頁一〇行、漢・片、訓点付刻、明治一九年(1886)自序、跋なし、広告

〔印記〕頼、道、前、帝図、〔東大〕、国語、〔加納〕

〔外題〕『〔初学〕文法詳解〔石川鴻齋編著〕上巻』

〔見返し〕鴻齋石川先生編著／〔初学〕文法詳解／昌文閣

藏版

〔内題〕・見返し・目錄・巻首・尾・柱：『〔初学〕文法詳

解』

・小口下：『文法詳解』

〔刊記〕明治十九年十二月四日版權免許

同二十年三月十日出版

編著人

東京府平民

石川鴻齋

東京芝區片門前二丁目十四番地

出版人

東京府平民

鳥羽林平

東京芝區日蔭町一丁目一番地

東京日本區通一丁目

全 全 通二丁目

東 全 全 通三丁目

北畠茂兵衛

稲田佐兵衛

丸善商社

京

全 全 通四丁目 牧野善兵衛

全 全 馬喰町二丁目 石川本店

全 全 京橋區南傳馬町一丁目 吉川半七

全 全 尾張町二丁目 坂本兼次郎

全 全 南傳馬町一丁目 叢書閣

全 全 銀坐四丁目 博聞社

全 全 淺草區茅町二丁目 北澤伊八

全 全 芝區大神宮前 牧野吉兵衛

全 全 三島町 山中市兵衛

全 全 神田區表神保町 中西屋邦太

全 全 日本橋區通一丁目 大倉孫兵衛

全 全 通油町 水野慶次郎

全 全 本町三丁目 原亮三郎

全 全 本町四丁目 文學社

全 全 通旅籠町 小林八郎

全 全 京橋區南傳馬町二丁目 小林新造

全 全 日本橋區通二丁目賣捌元 小林新兵衛

地方賣捌書肆

大阪 前川善兵衛

西京 田中丹兵衛 全 森本太助

大阪 柳原喜兵衛 全 松村九兵衛

全 三木佐助 全 梅原龜七

大阪 岡島眞七 岩代若松 田中善平

全	中川勘助	全須賀川	寶來屋太平
尾張名古屋	片野東四郎	全二本松	安西彦輔
武藏八王子	二見徳次郎	羽後横手	下田彌兵衛
全 深谷	小野修三	越前福井	岡崎佐兵衛
全 川越	岸田屋文齋	越中高岡	水野義三郎
伊豆三島	小西又三郎	越後長岡	佐藤作平
上州高崎	柳風舍	三河新城	村田英齋
信州長野	西澤善太郎	伊勢山田	加藤長平
磐城棚倉	鈴木常齋	甲府	東浦榮次郎
全 白川	奥村市右衛門	筑前福岡	林斧助
岩代福島	石川支店	肥後熊本	長崎次郎

文法披雲 ぶんぼうひうん 海保青陵著・三谷樸編

刊三卷三冊 江戸後期 26-217 L67290 ~ 67292

○寛政一〇年(1798)刊、袋綴、藍鼠色雷文繫ぎ地に桐唐草紋(艶出)原表紙、楮紙、22.7×16.0<sup>モ</sup>、単辺、無界、上五七・中四五・下六四丁、一頁一行、漢・片、寛政一〇年那賀山元孝序・自序、寛政九年(1797)伊東祐昌跋、少虫損、広告(平安斯文堂藏書目録)

〔印記〕頼、道、帝図、東図、〔東大〕、国語  
 〔外題〕『文法披雲 上』  
 〔見返し〕青陵先生秘授ノ文法披雲ノ平安 斯文堂發行  
 〔内題〕・見返し…『文法披雲』

・序・目録・凡例・卷首・尾・小口下・柱…『文法披雲』  
 〔刊記〕寛政戊午季春穀旦  
 桂花園藏  
 二條通御幸町西江入  
 皇都書肆 林 宗兵衛發行

文用例証 ぶんようれいしゅう 山本信有

刊三卷一冊 江戸後期 27-329 L66524

○寛政一〇年(1798)刊、袋綴、老竹色布目地原表紙、楮紙、22.6×15.8<sup>モ</sup>、左右双辺、墨界、五二丁、一頁一行、漢・片、訓点付刻、書入(朱)、序跋なし、少虫損、広告(北山先生著述刻行目録)、他六冊と合帙

〔印記〕頼、〔頼〕、道、帝図、〔東大〕、国語  
 〔外題〕『文用例証〔上中下〕全』  
 〔内題〕・卷首・尾(上)・柱…『文用例証』  
 ・尾(中)…『文用百例』  
 ・尾(下)…『文用二例』  
 ・小口下…『文用例証』  
 〔刊記〕寛政十年戊午十二月

室町二丁目  
 須原屋市兵衛  
 東都書肆  
 下谷御成小路

足利屋勘六軒

文理訳解〔略抄〕 ぶんりやつかい

写一卷一冊 江戸中期 27-336 L66844

○江戸中期写、袋綴、鳥の子色地に絵図（彩色・乗船往来人

図）原表紙、楮紙、24.5 × 17.3 寸、無辺、無界、二二丁、

漢・片・訓、図（一部朱・四字並図等）、書入（朱）、序跋

なし、少虫損、他一三冊と合帙

〔印記〕頼、道、前、帝図、〔東大〕、国語

〔外題〕『文理譯解〔略抄〕』

分類故事要語 ぶんるいこじようい 平住専庵

刊二一卷（内付録一卷）三冊 江戸中期

27-218 L67463 ~ 67465

○正徳四年（1714）刊、袋綴、淡香色無地原表紙、楮紙、

25.9 × 18.6 寸、単辺、無界、上七三・中六八・下七四丁、

一頁九行、漢・片、訓点付刻、絵図（墨印、盤古氏図等）、

書入（墨）、正徳四年村田通信序・同年自序、跋なし、少虫

損

〔印記〕頼、道、帝図、〔東大〕、国語

〔見返し〕 靜齋先醒蒐輯／分類故事／浪華書舖〔文海堂／寶

文堂〕藏版

〔内題〕・見返し・小口下…『分類故事』

・序・目録・卷首・尾・柱…『分類故事要語』

〔刊記〕正徳四甲午曆九月吉祥日

攝陽 書林 敦賀屋九兵衛 開版  
大野木市兵衛

駢字分箋 べんじぶんせん 程際盛

刊一卷一冊 明治期 27-300 L63283

○明治一四年（1881）刊、袋綴、紺青色薄刷毛目原表紙、楮

紙、23.0 × 15.3 寸、双辺、無界、四九丁、一頁一〇行、

漢、訓点付刻、自序、跋なし、少虫損、広告、他四冊と合帙

〔印記〕頼、道、前、帝図、〔東大〕、国語

〔外題〕『駢字分箋〔林厚徳補註〕完』

〔見返し〕〔明治十四年十一月出版〕〔清 程際風纂／日本

林厚徳補註訓點〕／駢字分箋／龜谷行校閱 卓然

堂藏

〔内題〕・見返し・卷首・尾・柱…『駢字分箋』

・小口下…『駢字分箋』

〔刊記〕版權免許明治十四年四月十六日

東京府士族 林 厚 徳  
補註并出版人

東京日本橋區 元大工町壹番地

東京府平民 石川治兵衛

東京日本橋區

發兌書林

馬喰町二丁目壹番地

東京府平民

吉川半七

東京京橋區

南傳馬町一丁目十二番地

宝便稚学古状揃大成

ほうべんおさなまなびこじようぞろえたいせい 栄松齋

刊一卷一冊 江戸後期 27-308 L67155

○文政十一年(1828)刊、袋綴、瑠璃紺色無地原表紙、楮紙、252×176<sup>サ</sup>、単辺、無界、三二丁、一頁六行、漢・片、訓点付刻、図(扉絵・十二支図等)、序跋なし、他九冊と合帙、表紙に目録(簽)

〈印記〉道、帝図、〔東大〕、国語、「六川蔵書」

〈表紙〉(右・直・朱) 寶便稚学古状揃大成

(題簽傍・簽・朱) 大坂状入り

〈外題〉『文政新刻 頭書重法／寶便稚学古状揃大成／平假名附 錦森堂梓』

名附 錦森堂梓

〈内題〉・柱:『古状』

〈刊記〉文政十一年再板

馬喰町二丁目南側

地本問屋 錦森堂 森屋治兵衛板

反古節用 ほしせつよう

刊一卷一冊 江戸中期 27-304 L63268

○元禄九年(1696)刊、袋綴、灰汁色無地原表紙、楮紙、225×160<sup>サ</sup>、単辺、無界、三七丁、一頁八行、漢・片、書入(墨)、白梅園主人鷺水序、跋なし、少汚損・少虫損、他三冊と合帙

〈印記〉頼、〔頼〕、道、東図、〔東大〕、国語

〈外題〉『反古節用〔元禄印本〕全』

〈内題〉・小口下:『反古節用』

・柱:『反古』

〈刊記〉元禄丙子臘冬餘閑索

諺字五三以投書童耳

京寺町二条上町

井筒屋庄兵衛板

〈後見返し〉(墨) 文化十一年迺百十九年ニ成ル

此一策子就水分二百餘寄得第五

勝利為其褒賞贈以此乃其句云

ミタヨリトヲキ野道ナリケリ前句

女郎花粟ニナヲサハ五千俵ト付句

元禄十五年十二月日 岫雲□

梵漢対訳字類編

ぼんかんたいやくじるいへん 行智

刊一卷一冊 江戸後期 27-345 L66784



○江戸後期刊、袋綴、錆浅葱色丸菊に輪状円形繋ぎ紋（押型）原表紙、楮紙、172×75<sup>テリ</sup>、单辺、墨界、四四丁、一頁七行、漢・片・梵、絵図（墨印、悉曇字母梵文合音圖等）、天保五年（1834）山田小葎序、同行阿跋、少破損、補修、他一冊と合帙

〔印記〕頼、道、東図、〔東大〕、国語

〔外題〕『梵漢對譯字類編』

〔見返し〕圓明院行智阿闍梨編集／梵漢對譯字類編／如々菴

藏版

〔内題〕・見返し・序・尾…『梵漢對譯字類編』

・凡例・巻首…『梵漢對譯字類編』

・柱…『對譯字類編』

梵語雜名 ぼんござつみよう

刊一卷一冊 江戸中期 27-292 L67065

○江戸中期刊、袋綴、淡香色無地原表紙、楮紙、25.5×18.9<sup>テリ</sup>、单辺、墨界、五七丁、一頁六行、漢・片・梵、序跋なし、少虫損、補修、他一冊と合帙

〔印記〕頼、〔頼〕、道、帝図、〔東大〕、国語、他二種

〔外題〕『梵語雜名〔慈覺大師請來〕完』

〔内題〕・巻首・尾・柱…『梵語雜名』

・小口下…『梵語雜名』

〔巻尾〕 享保十七年三月穀旦

〔刊記〕

皇宗御書物所

京都寺町通三條下ル町

著屋宗八版

梵語千字文 ぼんごせんじもん 義浄

刊一卷一冊 江戸中期 27-292 L67073

○享保一二年（1727）刊、袋綴、白茶色無地原表紙、楮紙、26.1×17.4<sup>テリ</sup>、单辺、墨界、五九丁、一頁六行、漢・梵、訓点付刻、享保一二年沙門寂明序、跋なし、少虫損・少水損、他一冊と合帙

〔印記〕頼、〔頼〕、道、前、帝図、〔東大〕、国語

〔外題〕『梵語千字文』

〔内題〕・序・巻首・尾・小口下・柱…『梵語千字文』

〔刊記〕享保十二年正月申浣

皇都書肆（墨） 山本庄兵衛

梵語千字文 ぼんごせんじもん

↓ 梵唐千字文 ぼんとうせんじもん

梵語訳文 ぼんごやくもん 興隆

刊一卷一冊 江戸中期 27-292 L67072

○江戸中期刊、袋綴、柴染色無地原表紙、楮紙、28.2×18.2<sup>テリ</sup>、单辺、墨界、四二丁、一頁八行、漢・梵、訓点付刻、寛保三年（1743）自序、仙麟慧嶽跋、少破損・少水損、他一一

冊と合帙、表紙に目録(簽)

〔印記〕頼、〔頼〕、道、前、帝図、〔東大〕、国語

〔外題〕『梵語譯文』

〔内題〕・序・巻首・尾・柱：『梵語譯文』

・小口下：『梵語尺文』

〔刊記〕東武福聚山法庫

東都池端

書林

大和屋多兵衛版

### 梵字悉曇字母并釈義

ほんじしつたんじもならびにしやくぎ 空海

刊一卷一冊 江戸中期 27-292 L67135

○江戸中期刊、袋綴、紺色布目に松皮菱紋(艶出)原表紙、

楮紙、26.8 × 18.0 寸、单辺、無界、一四丁、一頁七行、漢

・梵、訓点付刻、序跋なし、少虫損、三書合刻(一行禪師字

母表・校正于祿字書)、他一一冊と合帙

〔印記〕頼、〔頼〕、帝図、〔東大〕、国語、「愛岳麓藏書」

〔外題〕『梵字悉曇字母〔并〕釋義』

〔内題〕・巻首：『梵字悉曇字母并釋義』

・尾：『悉曇章』

・小口下：『悉曇字母表同釈』

・柱：『字母釋』

〔巻尾〕寛文己酉夏五月日

梅郷  
沙門澄禪

本朝三字經 ほんちようさんじきょう 大橋玉

刊一卷一冊 江戸後期 27-336 L67252

○江戸後期刊、袋綴、瓶覗色雲に宝珠紋(押型)原表紙、楮

紙、23.2 × 16.6 寸、单辺、無界、三丁、一頁七行、漢、序

跋なし、少水損、二書合刻(蒙求標題)、他一一冊と合帙

〔印記〕道、前、帝図、〔東大〕、国語

〔外題〕『本朝三字經』

〔内題〕・巻首・尾・柱：『本朝三字經』

本朝俚諺 ほんちちようりげん 井沢長秀

刊九卷一〇冊 江戸中期 27-219 L63191 ~ 63200

○正徳五年(1715)刊、袋綴、舛花色無地原表紙、楮紙、

22.8 × 15.8 寸、单辺、無界、①三〇②二〇③三九④二二⑤

二四⑥二六⑦二七⑧二三⑨三七⑩二七丁、一頁九行、漢・

平、訓点付刻、書入(墨)、正徳四年(1714)熊谷維序・同

年自序、同年佐藤裕跋、少虫損、補修、茶簽

〔印記〕頼、〔頼〕、道、帝図、東図、〔東大〕、国語

〔外題〕『本朝俚諺(二上/いろ)』

〔見返し〕肥後州隈本府／本朝俚諺〔全部／十二冊〕／蟠龍

子井澤長秀先生著

〈扉〉肥後隈本／本朝俚諺／蟠龍子著

〈内題〉・見返し・扉・序・目録・巻首・尾・柱：『本朝俚諺』

・跋：『本朝俚諺』

〈刊記〉正徳五乙未曆三月吉祥日

皇都京極通五條通橋詰町

田中庄兵衛

肥後隈本府新書町目

寺尾勘右衛門

書林

武州江戸日本橋南壹町目

梅村彌右衛門

攝州大坂心齋橋筋道修町

中村徳兵衛

梵唐千字文 ぼんとうせんじもん 義淨

刊一卷一冊 江戸中期 27-295 L67023

○安永二年(1773)刊、袋綴、白茶色無地原表紙、楮紙、

27.2 × 18.3 枚、单边、墨界、六四丁、一頁六行、漢・片・

梵、自序・享保一二年(1727)寂明序・安永二年敬光序、元

慶八年(884)良勇識語、少虫損、他一冊と合帙

〈印記〉頼、〔頼〕、道、前、帝図、〔東大〕、国語、〔朝田家

藏〕、〔朝田家藏書〕、〔岸本家藏書〕

〈表紙〉(右下・簽・朱)百卅三

〈外題〉『訂正』梵唐千字文〔梵唐消息／附〕

〈内題〉・序・尾(四三ウ)・小口下・柱：『梵語千字文』

・尾(五七ウ)：『梵語消息』

〈刊記〉安永二年癸巳十月中旬

京都書舗 額田正三郎叢刊

梵唐對訳字類編 ぼんとうたいやくじるいへん

↓ 梵漢對訳字類編 ぼんかんたいやくじるいへん

磨光韻鏡 まこういんきょう 文雄

刊一卷二冊 江戸中期 27-220 L67106・67107

○延享元年(1744)刊、袋綴、(乾)藍鼠色雷文繫ぎ地に桐

唐草紋(押型)原表紙(坤巻は同色無地)、楮紙、27.3 ×

19.4 枚、单边、墨界、乾五四・坤二九丁、一頁一〇行、漢・

片、訓点付刻、韻図、書入(朱墨)、延享元年太宰純序、同

年法慧元聡跋、少虫損、補修、広告(無相上人撰述統刻書

目)

〈印記〉頼、道、帝図、〔東大〕、国語、〔天源書庫〕、他一種

〈表紙〉(乾坤、右・直・朱)延享板 共二冊

〈外題〉『磨光韻鏡 乾』

〈内題〉・跋・柱：『磨光韻鏡』

・凡例：『磨光韻鏡』

・小口下：『磨光』

〈巻尾(乾)〉(墨)

當本古義磨光之三圖今載丁卯夏六月日異同校勘了畢  
者諸抄本配字之的也

〔刊記〕 延享紀元甲子秋八月

二條寺町西江入町  
皇都書肆 金屋三良兵衛行

磨光韻鏡

まこういんきよう 文雄

刊二卷二冊 江戸後期 27-221 L67058・67059

○安政四年(1857)刊、袋綴、熨斗目花色卍繫ぎ地(押型)

原表紙、楮紙、23.5 × 18.3セ、単辺、墨界、上五・下三

二丁、一頁一〇行、漢、訓点付刻、韻図、書入(朱褐)、延

享元年(1744) 太宰純序、同年法慧元聡跋、広告

〔印記〕 頼、〔頼〕、道、帝図、東図、〔東大〕、国語

〔表紙〕 (上卷、右・直・朱) 延享元年撰

〔外題〕 『磨光韻鏡〔本圖(朱)三刻本〕上』

〔見返し〕 安政四年丁巳再版／〔無相文雄師著〕道齋三浦先

生校正〕／磨光韻鏡／浪華書肆〔積玉圃〕／文榮

堂〕合梓

〔内題〕・見返し・柱…『磨光韻鏡』

・序・跋・凡例…『磨光韻鏡』

・小口下…『磨光』

〔刊記〕

江戸日本橋通壹丁目

須原屋茂 兵衛

同 浅草茅町二丁目

須原屋伊 八

發行

同 日本橋通二丁目 山城屋佐 兵衛

同 両國横山町三丁目 和泉屋金右衛門

同 芝神明前 岡田屋嘉 七

京都三條通升屋町 出雲寺文治郎

肥前佐賀白山町 紙 屋惣右衛門

大坂南久寶寺町 榎並屋小 兵衛

同 心齋橋備後町 近江屋平 助

同 心齋橋通南久寶寺町 伊丹屋善 兵衛

磨光韻鏡考 まこういんきようこう 岡本保孝

写一卷一冊 明治期 27-288 L67043

○明治期写、袋綴、黄唐茶色布目地原表紙、楮紙、23.7 ×

15.6セ、無辺、無界、三八丁、一頁一〇行、漢、図(墨)、

書入(朱墨)、校合、序跋なし、少汚損、他八冊と合帳

〔印記〕 頼、道、帝図、〔東大〕、国語

〔表紙〕 (右・直・墨) 岡本保孝著

〔外題〕 『磨光韻鏡光』

〔内題〕・扉・卷首…『磨光韻鏡考』

・小口下…『光考』

磨光韻鏡後篇

まこういんきようこうごへん 文雄

刊二卷二冊 江戸後期 27-222-1 L67108・67109

○天明八年(1788)刊、袋綴、御召御納戸色無地原表紙、楮

紙、26.7 × 19.2 枚、単辺、墨界、上五一・下三二丁、一頁  
一〇行、漢・片、訓点付刻、図表（墨印）、書入（褐）、明和  
九年（1772）文龍序、安永三年（1774）源義張跋、少虫損  
〔印記〕頼、〔頼〕、道、帝図、〔東大〕、国語、〔平井氏藏  
本〕

〔表紙〕（下巻、右・直・朱）反切方法<sup>19</sup>

〔外題〕『磨光韻鏡〔指要録〕〔上〕』

〔内題〕・序…『磨光韻鏡後篇』

・跋…『磨光韻鏡後編』

・小口下…『韻後』

〔刊記〕安永二年癸巳春二月刊

天明八年戊申冬十一月講版

心齋橋順慶町  
浪華書林 柏原屋清右衛門

磨光韻鏡後編 まこういんきょうこうへん 文雄

刊三卷三冊（本図一卷一冊・字庫二卷二冊）

江戸後期 27-222-2 L67433 ~ 67435

○天明八年（1788）刊、袋綴、藍鼠色無地原表紙、楮紙、

25.8 × 18.2 枚、単辺、墨界、本図四九・字庫上四八・字庫

下五二丁、一頁一〇行、漢・片、韻図、序跋なし、補修

〔印記〕頼、〔頼〕、道、帝図、〔東大〕、国語、〔下総義圓通

覚所藏〕

〔外題〕『磨光韻鏡後篇〔本圖〕』

〔内題〕・扉…『〔重校正字〕磨光韻鏡』

・巻首・尾・柱（字庫）…『磨光韻鏡』

・小口下…『广光後』

・柱（本図）…『正字韻鏡』

〔刊記〕天明八年戊申十一月購版

心齋橋順慶町

浪華書林 柏原屋清右衛門

磨光韻鏡余論 まこういんきょうよろん 文雄

写三卷三冊 江戸後期 27-223 L66867 ~ 66869

○江戸後期写、袋綴、藍鼠色布目地原表紙、楮紙、26.9 ×

18.2 枚、無辺、無界、上三一・中五四・下四五丁、一頁一〇

行、漢・梵・訓、書入（朱墨）、序跋なし、少虫損、補修

〔印記〕頼、〔頼〕、道、帝図、〔東大〕、国語

〔外題〕『磨光韻鏡餘論〔巻上〕』

〔内題〕・巻首…『磨光韻鏡餘論』

・小口下…『广光余』

都風俗化粧伝 みやこふうぞくけわいでん 佐山半七丸

刊三卷三冊 江戸後期 26-201 L67261 ~ 67263

○文化一〇年（1813）刊、袋綴、錆青磁色横刷毛目に枝椽紋

原表紙、楮紙、24.8 × 17.4 枚、単辺、無界、上三五・中三

一・下三三丁、一頁二一行、漢・平、訓点付刻、絵図（墨印、美人図・化粧法図等）、文化一〇年源重成序、跋なし、少破損、広告

〔印記〕頼、道、前、帝図、〔東大〕、国語

〔外題〕『都風俗化粧傳 中』※上巻外題欠損

〔内題〕・目録・巻首（上下）：『女子愛敬』都風俗化粧傳

・巻首（中）：『女子愛敬』都風俗化粧傳（みやこふうそくけわいでん）

・尾：『化粧傳』

〔刊記〕

佐山半七丸

画圖 速水春曉齋

文化十酉初秋 鬻楮堂

繫耀堂

書 京 河 南喜兵衛

同 中 川藤四郎

江 戸 露 屋金 助

肆 大 阪 秋田屋太右衛門

都風俗化粧伝 みやこふうぞくけわいでん

佐山半七丸著・松川半山補

刊三卷三冊 江戸後期 27-224 L66594 ~ 66596

○嘉永四年（1851）刊、袋綴、利休白茶色干繫ぎ地（艶出）

に打曇原表紙、楮紙、23.4 × 16.8 寸、単辺、無界、上三五・中三一・下三四丁、一頁二一行、漢・平、絵図（墨印、美人図・化粧法図等）、文化一〇年（1813）源重成序、跋なし、少虫損

〔印記〕頼、〔頼〕、道、帝図、〔東大〕、国語、「不羈齋圖書

記

〔表紙〕（右・直・墨）文化十年佐山半七丸著／嘉永四年松

川半山補

〔外題〕『都風俗化粧傳 上』

〔見返し〕〔佐山半七丸著／速水春曉齋畫〕松川半山補／都

風俗けはひ傳／龍章堂

〔内題〕・見返し：『都風俗けはひ傳』

・目録・巻首（上下）：『女子愛敬』都風俗化粧傳

傳

・巻首（中）：『女子愛敬』都風俗化粧傳（みやこ

ふうそくけわいでん）

・尾：『化粧傳』

・小口下：『都風俗化粧伝』

〔刊記〕嘉永四辛亥年補刻

江戸日本橋通一丁目

全 日本橋通二丁目

全 芝神明前

全 浅草茅町二丁目

須原屋茂 兵衛

山城屋佐 兵衛

岡田屋嘉 七

須原屋伊 八

發行 全 本石町十軒店

英 大 助

〔鼈頭評註〕名家作文五百題〔第一〕

尾州名古屋東町

永樂屋東 四郎

めいかさくぶん(ひやくだい) 岡道明

京寺町通五条

山城屋佐 兵衛

刊一卷二冊 明治期 27-315 L66522

全三条通寺町

丸 屋善 兵衛

○明治一二年(1879)刊、袋綴、墨色布目に松皮菱紋(押

書林

大坂心齋橋南入

敦賀屋九 兵衛

型)原表紙、楮紙、18.4×12.4<sup>寸</sup>、単辺、無界、六九丁、

全心齋橋通安堂寺町

秋田屋太右衛門

一頁八行、漢・片、訓点付刻、序跋なし、少虫損、広告(擇

全心齋橋通北久太郎町北入

河内屋喜 兵衛

善塾師著書既鐫表)、他六冊と合帙、朱簽

全心齋橋通北久太郎町東入

河内屋吉 造

〔印記〕頼、道、帝図、「東大」、国語、「玉井」

全心齋橋唐物町北入

河内屋吉 兵衛

〔外題〕『鼈頭評註』名家作文五百題〔岡三慶評選〕〔記

名謁反切枢要

めいえつはんせつすうよう

遊之部)一〕

写一卷一冊 江戸中期 27-292 L66820

〔見返し〕〔東京 三慶岡道明卿氏評選〕門人〔東京 舒嘯

○江戸中期写、袋綴、砂色無地原表紙、楮紙、26.1×18.0

高田菊/上野 後凋栗原松)同校) / 〔鼈頭評

寸、無辺、無界、一五丁、一頁一〇行、漢・片・平・訓、繪

註〕名家作文五百題〔第/壹〕〔記遊之部) / 版

図(一部朱、折紙上包図等)、序跋なし、少破損・少虫損、

權免許 晩成堂録

他一冊と合帙

〔内題〕・見返し…『鼈頭評註〕名家作文五百題〔第/

〔印記〕頼、道、帝図、「東大」、国語、「慧林」、「大梅」

壹)〔記遊之部)』

〔外題〕『名謁反切枢要』

・卷首・尾…『名家作文五百題第一』

〔内題〕・卷首…『名謁反切枢要』

・小口下…『作文五百題』

・小口下…『名謁反切枢要』

〔刊記〕明治十二年十月二十八日版權免許

〔奥書〕現清泰林大梅叟(尾)写焉

評撰兼 東京府平民

出版人 擇善塾師 岡 三 慶

芝區愛宕下町

壹丁目四番地

日本橋通壹丁目

深澤 堅二

南傳馬町壹丁目

堀口惣五郎

發兌者

本町三丁目

岡田 文助

明衡往来 めいこうおうらい 藤原明衡

写二卷一冊 江戸中期 27-226 L67254

○江戸中期写、袋綴、丁字引原表紙、楮紙（雲母引）、23.3

× 16.7 枚、無辺、無界、八二丁、一頁八行、漢・訓、書入

（朱墨）、校合、序跋なし、少虫損

〈印記〉道、帝図、〔東大〕、国語

〈外題〉『明衡往来』

〈内題〉・卷首・尾…『明衡消息』

・小口下…『明衡』

明衡消息 めいこうしょうそく 藤原明衡

刊一巻二冊 江戸初期 27-225 L66838・66839

○寛永一九年（1642）刊、袋綴、青磁色田繫ぎ類似模様、草

花紋（押型）原表紙、楮紙、25.7 × 17.9 枚、単辺、無界、

上五三・下五二丁、一頁六行、漢、訓点付刻、書入（朱）、

校合、序跋なし、少虫損、付箋（〔後冷泉〕）

〈印記〉頼、〔頼〕、道、帝図、〔東大〕、国語

〈表紙〉（右・直・墨）一名雲州消息

〈外題〉『明衡消息（朱）寛永十九年版』上』

〈内題〉・卷首（上）…『明衡消息』

・卷首（下）・尾・小口下…『明衡消息』

・柱…『明衡』

〈刊記〉寛永壬午仲夏日

西村又左衛門板行

名産諸色往来 めいさんしよしきおうらい 勝間竜水

刊一巻一冊 江戸中期 27-306 L66882

○江戸中期刊、袋綴、芝翫茶色波刷毛目原表紙、楮紙、26.9

× 18.3 枚、無辺、無界、四四丁、一頁五行、漢・平、訓点

付刻、書入（朱墨）、序跋なし、他八冊と合帙

〈印記〉頼、道、帝図、〔東大〕、国語

〈表紙〉（右・直・墨）松葉軒龍水著

〈外題〉『名産諸色往来 全』

〈内題〉・小口下…『名産諸色往来』

〈刊記〉大傳馬三丁目

鱗形屋開板



〔鼈頭定本〕名判集成 めいはんしゅうせい 鶴峯戊申

刊一卷一冊 江戸後期 27-343 L66632

○文政五年(1822)刊、袋綴、墨色角切二重角繫ぎ花菱紋

(押型)原表紙、楮紙、17.6 × 11.9 寸、単辺、無界、一〇

九丁、一頁七行、漢・片、訓点付刻、図(墨印、五十連音図

等)、文政三年(1820)自序、跋なし、広告(蔵版略書

目)、他七冊と合味

〔印記〕頼、道、帝図、〔東大〕、国語、他一種

〔外題〕『鼈頭／定本』名判集成 完』

〔見返し〕文政改校定本／〔此書ハ初ニ名諱反切花押等ノ據

テ起ル所ヲ論ジ韻鏡反切オヨビ假名反ノ指南歸ノ

納字ノ吉凶用捨或ハ判形製作五性積數空穴ノ辨名

乗字ヲ以テ易ノ卦爻ヲ起ノス法等各其例ヲ舉テ委

ク辨論ス其餘奉書包紙ノ式ニ至ルマデ悉ク載テ洩

スヲナクノ且以呂波分名乗字集ヲ附ノ専ラ其傳ヲ

深切ニ曉解ス實ニ名判速成ノ書也〕／〔韻鏡／反

切〕名判集成／浪速 三書堂新鐫

〔内題〕・見返し…『韻鏡／反切』名判集成』

・序・目錄・尾・小口下・柱…『名判集成』

・巻首…『鼈頭定本』名判集成』

〔刊記〕官許文政四年辛巳五月  
發行文政五年壬午七月

京都 植村藤右衛門

東武 須原屋茂兵衛

書林 河内屋木兵衛

浪速 河内屋長兵衛

藤屋彌兵衛

江戸日本橋南壹丁目

須原屋茂兵衛

書同 貳丁目

山城屋佐兵衛

同 下谷池端仲町

岡 村庄 助

同 通本銀町

肆 永樂屋東四郎

大阪心齋橋北久太郎町

河内屋喜兵衛板

名物往来 めいぶつおうらい

刊一卷一冊 江戸後期 27-317 L67171

○天保八年(1837)刊、袋綴、墨色無地原表紙、楮紙、17.9

× 12.0 寸、単辺、無界、一二丁、一頁五行、漢・平、絵図

(墨印、十二支の図等)、序跋なし、少虫損、他二〇冊と合

帙

〔印記〕道、東図、〔東大〕、国語

〔外題〕『名物往来(朱)天保八年板』

〈内題〉・卷首…『東海名物徃來』(とうかいめいぶつわうら

く)』

・尾…『名物徃來』

・柱…『名物』

〈刊記〉天保八年酉八月改正

書林 錦耕堂

山口屋藤兵衛版

馬喰町二丁目

名物類編

めいぶつるいへん 松易遷

刊一卷一冊 江戸後期 27-360 L66636

○江戸後期刊、袋綴、伽羅色布目地原表紙、楮紙、83×182<sup>サ</sup>、単辺、墨界、五九丁、一頁一六行、漢・片、嘉永元年(1846) 井田亀序・可堂老人序、跋なし

〈印記〉道、帝図、「東大」、国語

〈外題〉『名物類編 全』

〈内題〉・見返し…『掌中名物類編』

・卷首・背…『名物類編』

〈刊記〉 江都山下御門外山下町

雁皮店

備中屋傳藏板

名物六帖

めいぶつろくじょう

伊藤東涯

写七卷二冊(第五・六冊のみ存)

江戸中期

27-228 L62817・62818

○明和七年(1770)写、袋綴、御召御納戸色雷文繫ぎ地に桐唐草紋(押型)原表紙、楮紙、23.5×15.9<sup>サ</sup>、単辺、墨界、⑤八一⑥一〇一丁、一頁七行、漢・片、書入(朱墨)、序跋なし、補修、⑥卷尾に「名物六帖巻第三帖十一服御箋」

〈印記〉道、前、帝図、東図、「東大」、国語、「金子文庫」

〈表紙〉(⑤⑥左・直・朱) 珎本

(⑤右・直・朱) 身體/動物

(⑤右下・簽・朱) 此ノ二冊ハ版本ニ無キ本也コレ

ト合シテ版本ハ完ノ全本トナル也「伍トアルハ才五帖、陸ハ才六帖ノ意也

(⑥右・直・朱) 植物/襪載

〈外題〉『名物六帖 伍』

〈内題〉・目録・卷首・柱…『名物六帖』

⑥奥書 東所先生四月廿二日校正卒業

庚寅四月五日至七日謄写畢久恒雍

⑥奥書 東所先生明和三年丙戌夏五月十五日全校正

卒業

同七年庚寅夏四月九日始至十一日卒業

久恒雍謹写

名物六帖 めいぶつろくじょう 伊藤東涯編・奥田士亨校

刊三二卷三三冊 江戸中後期 27-277-1 ~ 3

L62793 ~ 62814

○江戸中後期刊、袋綴、青磁色雷文繋ぎ地に桐唐草紋（押型）原表紙、楮紙、22.4 × 15.5 寸、単辺、墨界、①一三②二③一七④三〇⑤二七⑥四三⑦三四⑧三二⑨五一⑩四一⑪四二⑫三四⑬七〇⑭五五⑮六三⑯四七⑰五二⑱三三⑲五二⑳四二㉑五一㉒五〇丁、一頁七行、漢、訓点付刻、書入（朱）、正徳四年（1714）伊藤長胤序、享保十一年（1726）奥田士亨跋、少虫損、補修

〈印記〉頼、〔頼〕、道、帝図、東図、〔東大〕、国語

〈表紙〉（①右・直・朱）伊藤長胤纂輯

〈外題〉『名物六帖〔序目〕』

〈見返し〉享保乙巳新鐫〔翻刻／必究〕／名物六帖／大阪書

林 四書房梓

〈内題〉・見返し・目錄・卷首・柱…『名物六帖』

・序…『鼎鍔名物六帖』

〔⑫刊記〕安政六年己未五月新刻

大阪北久太郎町四丁目

柳原喜兵衛

同 博勞町四丁目

岡田茂兵衛

同 博勞町四丁目

中川勘助

同 本町四丁目

岡島真七

〔⑫刊記〕享保十年乙巳五月新刻

大阪北久太郎町四丁目

柳原喜兵衛

同 博勞町四丁目

岡田茂兵衛

同 博勞町四丁目

中川勘助

同 本町四丁目

岡島真七

明文矩 めいぶんく 物茂卿

刊一卷一冊 江戸中期 27-336 L66917

○延享二年（1745）刊、袋綴、白茶色無地原表紙、楮紙、

27.1 × 18.5 寸、単辺、無界、三五丁、一頁六行、漢、訓点

付刻、延享元年（1744）林義卿序、跋なし、少虫損

〈印記〉頼、道、前、帝図、〔東大〕、国語、他二種

〈表紙〉（右・簽・墨）七

〈外題〉『明文矩』

〈内題〉・序…『文矩』

・卷首・小口下・柱…『明文矩』

〔刊記〕

播州

延享二年乙丑正月吉日

北御堂前

攝陽書林支配毛利田庄太郎

蒙求標題 もうぎゅうひようだい 安平李翰

刊一卷一冊 江戸後期 27-336 L67252

○江戸後期刊、袋綴、瓶視色丸雲に宝珠紋(押型) 原表紙、楮紙、23.2 × 16.6 ㊦、単辺、無界、一五丁、一頁七行、漢、序跋なし、少水損、二書合刻(本朝三字経)、他一冊と合帙

〈印記〉道、前、帝図、「東大」、国語

〈外題〉『蒙求標題』

〈内題〉・卷首・尾・柱：『蒙求標題』

字音仮名遣 もじごえのかなづかい

↓ 字音かなづかひ・字音かなづかひ じおんかなづかひ

文字ト声音トノ関係 もじとせいおんとのかんけい 佐藤誠実

写一卷一冊 明治期 27-332 L67349

○明治期写、仮綴、薄柿色無地原表紙、楮紙、24.9 × 17.2 ㊦、原稿用紙、三九丁、一頁一〇行、漢・片・平、図(墨印、声点図)、書入(朱)、自序、跋なし、少虫損、他七冊と

合帙

〈印記〉頼、道、帝図、「東大」、国語

〈表紙〉(右・直・墨) 佐藤誠實著

〈外題〉『文字ト聲音トノ關係』

〈内題〉・卷首：『文字ト聲音との關係』

謨微字説 もみじせつ 平沢元愷

写一卷一冊 江戸後期 27-332 L67038

○江戸後期写、袋綴、白茶色無地原表紙、楮紙、26.9 × 19.0 ㊦、無辺、無界、六丁、一頁一〇行、漢・平・訓、書入(朱墨)、自序、跋なし、少虫損、三書合写(字説辨誤・字説辨誤私考)、他七冊と合帙、切紙

〈印記〉頼、「頼」、道、帝図、「東大」、国語

〈表紙〉(右・直・朱) 掖斎説/保孝説 書入/直方説

〈外題〉『謨微字説〔字説辨誤/字説辨誤私考〕』

〈内題〉・序・卷首・柱：『謨微字説』

〈奥書〉得岡本氏藏本命家弟直綽寫了 伴直方

〈巻尾〉明治廿三年九月以多田親愛氏本一校了 真頼

文字考 もんじこう 新井白石

写三卷三冊 江戸後期 27-229 L66893 ~ 66895

○天保一三年(1842)写、袋綴、舛花色布目地原表紙、楮紙、23.4 × 16.8 ㊦、無辺、無界、①三三②三三③三三二丁、

一頁八行、漢・片・平、序跋なし、少虫損

〈印記〉頼、〔頼〕、道、前、帝図、〔東大〕、国語、他二種

〈表紙〉(①右・直・墨) 石谷本大石千引旧蔵本

(①右・直・朱) 同文通考卜同書

(①)③(②)右直・直・墨) 共三

〈外題〉『文字考〔白石先生著〕日』

〈内題〉・小口下…『文字考』

〈奥書〉

筑後從五位下源君美所署也 新井氏家秘之書也僕謹而寫之

大人者我祖父也 寶曆十庚辰年季冬 石梅溪

為此書也石谷家秘藏之珍書也漸借得之而謹寫之石梅溪君石谷家

祖父天保第十三壬寅年季秋

訳書字類 やくしよじるゝ 清河月観

刊一卷一冊 江戸後期 27-350 L66517

○慶応三年 (1867) 刊、袋綴、縹色布目に雲紋(艶出)原表

紙、楮紙、18.1 × 12.3 ㍥、单边、墨界、五七丁、一頁八

行、漢・片、書入(朱)、序跋なし、他六冊と合帙

〈印記〉頼、〔頼〕、道、帝図、〔東大〕、国語

〈表紙〉(右・直・朱) 全

〈外題〉『譯書字類 一』

〈見返し〉清可月親輯／譯書字類／松菌蔵版

〈内題〉・見返し・尾・柱…『譯書字類』

・卷首…『譯書字類』

・小口下…『訳書字類』

〈刊記〉慶應三丁卯歲六月

松菌蔵版

訳文須知 やくぶんすぢ 松本慎

刊五卷五冊 江戸後期 27-231 L62983 ~ 62987

○文化五年 (1808) 刊、袋綴、海松色布目に雲に宝珠紋(雲

母引・艶出)原表紙、楮紙、22.4 × 15.5 ㍥、单边、墨界、

①四一②五七③五五④二九⑤六六丁、一頁一二行、漢・片、

訓点付刻、書入(朱墨藍)、文化四年 (1807) 外山成周序、

跋なし、各冊表紙に署名(朱墨)、後表紙等に書入(墨、「益

田姓」「益田氏」「萬壽多」)

〈印記〉頼、道、帝図、東図、〔東大〕、国語、「益田」

〈表紙〉(①)右・直・朱) 共五

〈外題〉『〔暹字〕譯文須知』

〈内題〉・目錄・卷首・尾・小口下・柱…『譯文須知』

〈刊記〉文化五年戊辰閏六月

澤田吉左衛門

植村藤右衛門 發

林 伊兵衛

北村四郎兵衛

葛西市郎兵衛 兌

平安 書肆

西村吉兵衛

江戸日本橋南壹丁目

須原屋茂兵衛

三都

同貳丁目

山城屋佐兵衛

同下谷池端仲町

岡村庄助

發行

同今川橋南詰

永樂屋東四郎

京三條通御幸町角

吉野屋仁兵衛

書肆

大阪心齋橋通北久太良町

河内屋喜兵衛板

同心齋橋通備後町

河内屋卯助行

訳文箋跡

やくぶんせんてい 荻生徂徠述・吉田有隣聖默記

刊六卷五冊 江戸中期 27-232 L67445～67449

○江戸中期刊、袋綴、荻安色卍繫ぎ地(艶出)原表紙、楮紙、21.7×14.6<sup>枚</sup>、単辺、無界、①五四②七一③八五④三九⑤五八丁、一頁一行、漢・片、訓点付刻、書入(朱墨)、宝永八年(1711)自序、跋なし、⑤破損(墨筆にて補記)

〈印記〉頼、道、前、帝図、〔東大〕、国語

〈外題〉『譯文箋跡 一』

〈内題〉・序・目録・卷首・尾…『譯箋初編』

・小口下・柱…『譯文箋跡』

訳文要訣 やくぶんようけつ 高安其齋

写一卷一冊 江戸後期 27-336 L66842

○江戸後期写、袋綴、赤白椴色無地原表紙、楮紙、27.9×17.5<sup>枚</sup>、単辺、無界、二三丁、一頁九行、漢・片、序、跋なし、少虫損、他一一冊と合帙

〈印記〉頼、道、前、帝図、〔東大〕、国語、〔天橋文庫〕

庫

〈外題〉『譯文要訣 完』

〈内題〉・扉・序…『譯文要訣』

・小口下…『訳文要訣』

訳官雑字簿 やっかんざつじぼ 小野喜内

写一卷一冊 江戸後期 27-230 L63319

○江戸後期写、袋綴、銀朱色卍繫ぎ地(艶出)原表紙、楮紙、23.7×16.5<sup>枚</sup>、無辺、無界、六五丁、一頁一〇行、漢・片、書入(朱)、序跋なし

〈印記〉頼、道、前、帝図、〔東大〕、国語、〔中原氏〕

〈外題〉『譯官雑字簿』

〈内題〉・目録…『譯官雑字簿』

・卷首…『譚官雜字簿』

・小口下…『訳官雜字簿』

倭片仮名反切義解 やまとかたかなはんせつぎげ 花山院長親

写一卷一冊 江戸中後期 27-249 L63277

○江戸中後期写、袋綴、鋪浅葱色無地原表紙、楮紙、25.1×19.3 ㄱ、無辺、無界、六丁、漢・片・訓、図（朱墨、假名反切音義表等）、自序、跋なし、少汚損・少虫損

〈印記〉頼、〔頼〕、道、帝図、〔東大〕、国語

〈外題〉『倭假名反義解』

〈内題〉・卷首…『倭片假字反切義解』

〈奥書①〉右一卷搜求舊庫反故中二而手録以

歸庵倩見開秘密之具藏示權實之正軌然音義輕重清濁猶未盡曉而有利益于後學功不少矣嗚乎惜哉未<sub>レ</sub>知<sub>二</sub>耕雲散人明魏爲<sub>二</sub>何世何人<sub>一</sub>而已  
元和庚申之歲夷則下弦

阿闍梨良正（花押）

〈奥書②〉右一冊於難波速川氏家許借之命筆

染紙彼花山耕雲散人明魏考耕雲自

作和歌口傳則應永年中出家住山州

花頂山焉續作者部類卷下曰几傳明

魏花山院流尹大納言師賢孫權中

納言家賢卿子俗名長親南朝任權大納言新羅金集和歌六首亦新葉集載右近將

長親詠歌有數首蓋長親慕君至孝長

歌貫音於我朝遭親喪凡三年居憂

者唯遠世貞觀年中紀夏井也近代正

平中。中藤長親耳長親入道明魏匪直也

人者也

于時

于時

正徳三癸巳之歲孟春三八日

以寧局今出河如雞（花押）

大和言葉 やまとことば

刊一卷一冊 江戸中期 27-350 L66801

○江戸中期刊、袋綴、栗皮茶色格子刷毛目原表紙、楮紙、15.5×10.8 ㄱ、單辺、無界、七〇丁、一頁一〇行、漢・平、訓点付刻、絵図（墨印）、久樂山人序、跋なし、少虫損、他六冊と合帙

〈印記〉頼、道、前、帝図、〔東大〕、国語

〈外題〉『大和言葉 全』

〈内題〉・序…『やまと詞』

・卷首…『増補大和言葉』

・小口下…『大和ことば』

〔刊記〕享保十一丙午年八月吉日

寺町通松原上ル町 菱屋治兵衛板

〔新編〕和事始 やまとことばはじめ 貝原好古

刊七卷(内附録一卷)三冊 江戸中期

27-234 L67264 ~ 67266

○江戸中期刊、袋綴、藍鼠色無地原表紙、楮紙、22.6 × 16.2 ㍍、単辺、無界、①七九②六六③一一四丁、一頁九行、漢・

平、訓点付刻、元禄一〇年(1697) 松下見林序、跋なし

〔印記〕頼、〔頼〕、道、前、帝図、東図、〔東大〕、国語、他

一種

〔外題〕『〔新／編〕和事始〔卷之二〕』

〔見返し〕貝原先生著／倭漢事始／平安 書堂 藏版

〔内題〕・見返し…『倭漢事始』

・序…『和漢事始』

・目録・凡例・卷首・尾…『大和事始』

・小口下・柱…『和事始』

大和事始正誤 やまとことばはじめせうい 伊勢貞春

写二卷二冊 江戸後期 27-235 L62830・62831

○江戸後期写、袋綴、群青色無地原表紙、楮紙、26.7 × 18.6 ㍍、無辺、無界、上六三・下五二丁、一頁二行、漢・片・

訓、書入(墨)、序なし、天明元年(1781) 伊勢貞丈跋、少出損・少水損

〔印記〕頼、〔頼〕、道、前、帝図、東図、〔東大〕、国語

〔表紙〕(上巻、右・直・墨) 伊勢貞春著

〔外題〕『大和事始正誤 上』

〔内題〕・目録・卷首・尾・小口下…『大和事始正誤』

大和事始正誤 やまとことばはじめせうい 伊勢貞春

写二卷二冊 江戸後期 27-236 L63059・63060

○江戸後期写、袋綴、紅緋色布目地原表紙、楮紙、23.2 × 16.0 ㍍、無辺、無界、上七〇・下五六丁、一頁二行、漢・

片・訓、書入(墨)、序なし、天明元年(1781) 伊勢貞丈

跋、少出損

〔印記〕頼、〔頼〕、道、前、帝図、東図、〔東大〕、国語、他

二種

〔表紙〕(上巻、右・直・墨) 伊勢貞春著

〔外題〕『大和事始正誤 源』

〔内題〕・目録・卷首・尾…『大和事始正誤』

・小口下…『和始』

游学往来 ゆうがくおうちん 伝玄恵

刊一卷一冊 江戸初期 27-359 L66566

○寛文二年(1662) 刊、袋綴、白茶色菊花二重亀甲繫き紋



〔艶出〕原表紙、楮紙、27.2 × 19.5 寸、無辺、無界、七五丁、一頁六行、漢、訓点付刻、書入（朱）、序跋なし、少水損

〔印記〕頼、〔頼〕、道、前、帝図、〔東大〕、国語、「愛岳麓藏書」

〔表紙〕（右・墨・直）沙門玄惠撰 寛文二年板

〔外題〕『遊學往來』

〔内題〕・卷首…『遊學往來』

・尾…『遊學往來（ゆふかくのわうらい）』

・小口下…『遊學往來』

〔刊記〕寛文二年仲春吉日

甲 丙 戊 庚 壬

乙 丁 己 辛 癸

子丑寅卯辰巳午未申酉戌亥

寺町誓願寺前

安田十兵衛開板

〔新板〕湯殿山詣文章 ゆどのさんもうでぶんしょう 葎堂

刊一卷一冊 江戸後期 27.317 L67176

○弘化元年（1844）刊、袋綴、桑染色無地原表紙、楮紙、

17.3 × 13.2 寸、単辺、無界、一三丁、一頁五行、漢・平、

絵図（墨印、羽刻山寺入口略図等）、序跋なし、他二〇冊と

合帙

〔印記〕道、帝図、〔東大〕、国語

〔表紙〕（題簽傍・直・朱）文政十二年版

〔外題〕『〔新板〕湯殿山詣文章（ゆどのさんまふでぶんしやう）』

う』

〔内題〕・卷首…『三山詣文章（さんやままふでぶんしやう）』

う』

・柱…『三やま』

〔刊記〕文政十二年十二月刻成

弘化元年十二月求板

天童老ノ森

石澤屋権兵衛

羽州 山版

高田為治郎

同日町

北條忠兵衛

仙臺 西村治右衛門

同

伊勢屋半右衛門

〔安部清明〕夢合延寿袋大成

ゆめあわせえんじゆぶくろたいせい

刊一卷一冊 江戸中期 27.346 L67500

○江戸中期刊、袋綴、御召茶色無地原表紙、楮紙、15.7 ×



幼学詩韻〔再刻〕 ようがくしいん 成徳隣・檜長裕

刊一卷一冊 明治期 27-300 L63289

○明治一二年 (1879) 刊、袋綴、薄紺青色卍繫ぎ地 (艶出)  
原表紙、楮紙、22.2 × 14.9 寸、左右双辺、墨界、五三丁、  
一頁九行、漢・片、訓点付刻、書入 (朱)、勝忠成序、跋な  
し、少水損、広告、他四冊と合帙

〔印記〕頼、〔頼〕、道、帝図、「東大」、国語、「黒光」、「光  
長」

〔外題〕『幼学詩韻〔再刻〕』完』

〔見返し〕明治十二年十月再版／桂林先生閣 門人〔成徳隣  
／檜長裕〕同輯／幼学詩韻／東京書林〔千鍾房／  
青藜閣〕合梓

〔内題〕・見返し・序・卷首・尾・小口下・柱：『幼学詩  
韻』

〔刊記〕享和元辛酉年原刻

文政四辛巳年正月再刻

安政四丁巳年 三月三刻

明治十二年己卯年十月四刻

東京出版人

日本橋區通壹丁目拾五番地  
北畠茂兵衛  
浅草區茅町貳丁目五番地  
北澤伊 八

幼学詩韻 ようがくしいん 成徳隣・檜長裕

刊一卷一冊 江戸後期 27-300 L66912

○文政四年 (1821) 刊、袋綴、瓶覗色雷文繫ぎ地に丸龍紋  
(艶出)原表紙、楮紙、22.0 × 14.7 寸、左右双辺、墨界、  
五四丁、一頁九行、漢・片、訓点付刻、勝忠成序、文政四年  
貞顕跋、広告、他四冊と合帙

〔印記〕頼、道、前、帝図、「東大」、国語、他二種  
〔外題〕『幼学詩韻』完』

〔見返し〕文政再板／桂林先生閣 門人〔成徳隣／檜長裕〕

同輯／幼学詩韻／江戸書林〔千鍾房／青藜閣〕合  
梓

〔内題〕・見返し・序・卷首・尾・小口下・柱：『幼学詩  
韻』

〔小口上〕(墨) 円明主

〔刊記〕文政四辛巳年正月再板

京都書林 堀川通高辻上<sup>九</sup>町 植村藤右衛門  
大坂書林 心齋橋通安堂町南<sup>エ</sup>入 秋田屋太右衛門  
江戸書林 日本橋通壹町目 須原屋茂 兵衛  
池之端仲町 須原屋伊 八

〔詩韻碎金〕幼学便覧 ようがくべんらん 伊藤馨

刊二卷一冊 江戸後期 27-346 L67055

○慶応元年 (1865) 刊、袋綴、黄朽葉色無地原表紙、楮紙、

112 × 157 ㉞、単辺、墨界、六七丁、一頁一五行、漢・片、訓点付刻、天保一三年(1842) 自序、跋なし、他六冊と合帙

〈印記〉頼、道、東図、〔東大〕、国語、〔灰輔〕

〈外題〉『詩韻／碎金』幼學便覽 全』

〈見返し〉詩語碎金／幼學詩韻／合刻速覽／慶應元年／丑七月再刻

〈内題〉・見返し：『詩語碎金／幼學詩韻』

・序：『幼學便覽』

・凡例・巻首・尾：『詩韻碎金幼學便覽』

・背：『幼學便覽』

・柱：『幼學便覽』

幼學便覽〔統篇付〕 ようがくべんらん 伊藤馨

刊四卷(正統各二卷) 一冊 江戸後期 27-346 L67340

○嘉永二年(1849) 刊、袋綴、灰汁色無地原表紙、斐紙、113 × 155 ㉞、単辺、墨界、一三三丁、一頁一五行、漢・片、訓点付刻、書入(墨)、天保一三年(1842) 自序、跋なし、他六冊と合帙

し、他六冊と合帙

〈印記〉頼、道、東図、〔東大〕、国語

〈外題〉『幼學便覽〔統篇付〕』

〈見返し〉詩語碎金／幼學詩韻／合刻速覽／嘉永二年／西九

月新版

〈内題〉・見返し：『詩語碎金／幼學詩韻』

・序：『幼學便覽』

・凡例・巻首・尾：『詩韻碎金幼學便覽』

・背：『幼學便覽続付』

・柱：『幼學便覽』

〔刊記〕嘉永二年

己酉九月發行

大坂 秋田屋太右衛門

諸全 河内屋儀 介

國 江戸 岡田屋嘉 七

賣 名古屋 菱屋藤兵衛

弘 安濃津 篠田伊十郎

書 和哥山 總田屋平右衛門

林 金沢 八尾屋喜兵衛

備字例 ようじれい 関政方

刊一卷一冊 江戸後期 27-329 L66998

○江戸後期刊、袋綴、利休白茶色布目地原表紙、楮紙、253 × 177 ㉞、単辺、無界、五一丁、一頁九行、漢・片・平・

訓点付刻、書入(墨)、天保七年(1836) 依田利用序・天保

九年(1838) 兼松誠序・天保六年(1835) 自序、源清之跋・

天保一〇年(1839) 関藤成章跋、他六冊と合帙

〈印記〉頼、〔頼〕、道、帝図、〔東大〕、国語

〈表紙〉(右上・直・墨) 春村書入本

(右下・直・墨) 卅六

〈外題〉『備字例 全』

〈内題〉・序・卷首・小口下・柱：『備字例』

〈巻尾〉 此書は文字の多の学ひにつきて頗よろしき考へとも見ゆるを

さはいへと僻説ともすくなくからねほととて白井寛藤かかしら

書したる本をもて来てよしやあしやわいためせよと

ありしかはその本にわか打思ふよしともをまかきそへ

つるついでにこゝにもきながら寫しとめつるなり

安政三年十月廿日

真頼

備字例 ようじれい 関政方

刊一卷一冊 江戸後期 27-329 L66999

○天保一二年(1841) 刊、袋綴、舛花色布目地原表紙、楮

紙、24.7 × 17.6 枚、单边、無界、五一丁、一頁九行、漢・

片・平、訓点付刻、書入(墨)、天保七年(1836) 依田利用

序・天保九年(1838) 兼松誠序・天保六年(1835) 自序、源

清之跋・天保一〇年(1839) 関藤成章跋、他六冊と合帙

〈印記〉頼、道、東図、「東大」、国語

〈表紙〉(右・直・朱) 森立之説書入

〈外題〉『備字例 全』

〈見返し〉「天保〔十三〕壬寅歳孟春新鐫」／嘉平田舎翁著

／備字例 全／浪華 種玉堂

〈内題〉・見返し・序・卷首・小口下・柱：『備字例』

〔刊記〕 江戸淺草茅町二丁目

天保十二辛丑 須原屋伊 八

新刻 京都寺町通り 近江屋佐太郎

肥後熊本新町三丁目

橘 屋儀 輔

備前岡山橋本町

片上屋孫兵衛

大阪心齋橋通安土町

河内屋儀 輔

義経腰越状 よしつね(こし)こえじょう

刊一卷一冊 江戸後期 27-321 L67246

○文政三年(1820) 刊、袋綴、山吹茶色無地原表紙、楮紙、

31.8 × 21.4 枚、单边、無界、七丁、一頁五行、漢、序跋な

し、他五冊と合帙

〈印記〉頼、道、帝図、「東大」、国語

〈表紙〉(右・直・墨) 相州腰越万福寺版

〈外題〉『義経腰越状』

〈内題〉・扉：『義経腰越状』

〔刊記〕 文政三<sup>庚辰</sup>種再刻

相 劬 鎌倉那腰越

瑠璃峯万福寺藏板

[補訂]

皇都書林

堀川綾小路下ル町

錢屋庄兵衛 藏

穩字解 おんじかい 中文平著・金田宏編

刊三卷三冊 江戸中期 26-15-1 ~ 3 L67303 ~ 67305

○宝曆五年(1755)刊、袋綴、利休白茶色無地原表紙、楮紙、22.4 × 15.8 ㍉、左右双边、墨界、上三四・中三四・下四一丁、一頁九行、漢・片、訓点付刻、宝曆五年海西宮奇序・同年序、同年桃尚德跋、少虫損

〈印記〉頼、〔頼〕、道、前、帝図、東図、〔東大〕、国語、

〔東京師範學校圖書印〕、「師範學校拂下之印」、「不

羈齋圖書記」

〈表紙〉(右・直・墨) 本名道齋隨筆

〈外題〉『穩字解〔道齋編輯〕上』

〈見返し〉「不許翻刻／千里必究」(墨) 字解之部／道齋隨筆

／白峯藏

〈内題〉・見返し：『道齋隨筆』

・目錄：『道齋先生隨筆』

・卷首(上・下)：『道齋先生隨筆』

・卷首(中)：『道齋先生隨筆』

・尾・柱：『隨筆』

・小口下：『穩字解』

〈刊記〉

不許翻刻

千里必究

改正百姓往来 かいせいひやくしゅうおうらい

↓ 「新刻改正」 百姓往来 ひやくしゅうおうらい

虚字訳文須知 きよじやくぶんすち

↓ 訳文須知 やくぶんすち

古状揃 こじょうぞろえ

刊一卷一冊 江戸中期 27-312 L66872

○江戸中期刊、袋綴、猩猩緋色雲に鳳凰丸紋(艶出)原表紙、楮紙、24.1 × 18.1 ㍉、无边、無界、三〇丁、一頁六行、漢、訓点付刻、書入(朱墨)、序跋なし、少汚損、補修、他八冊と合帙

〈印記〉頼、〔頼〕、道、前、帝図、〔東大〕、国語

〈表紙〉(右・直・墨) 手習状／腰越状／含状／弁慶状／熊

谷状／大坂状

〈外題〉『古状揃 全』

〈内題〉・小口下：『古状揃』

詩韻碎金 しんさいきん

↓ 『詩韻碎金』 幼学便覧 ようがくべんらん

詩語碎金 しごさいきん

↓ 『詩韻碎金』 幼学便覧 ようがくべんらん

字說辨誤 じせつべんご 村田春海

写一卷一冊 江戸後期 27-332 L67038

○江戸後期写、袋綴、白茶色無地原表紙、楮紙、26.9×19.0  
枚、無辺、無界、一四丁、一頁二行、漢・片・平・訓、書  
入（朱墨）、校合（朱）、序なし、自跋、少虫損、三書合写  
（謨微字説・字說辨誤私考）、他七冊と合帙

〈印記〉頼、〔頼〕、道、帝図、〔東大〕、国語

〈表紙〉（右・直・朱） 椀斎説／保孝説 書入／直方説

〈外題〉『謨微字説〔字說辨誤／字說辨誤私考〕』

〈内題〉・卷首：『字說辨誤』

〈奥書〉得岡本氏藏本命家弟直綽寫了 伴直方

〈巻尾〉明治廿三年九月以多田親愛氏本一校了 真頼

字說辨誤私考 じせつべんごしこう 清水浜臣

写一卷一冊 江戸後期 27-332 L67038

○江戸後期写、袋綴、白茶色無地原表紙、楮紙、26.9×19.0  
枚、無辺、無界、四丁、一頁一〇行、漢・片・訓、書入（朱

墨）、自序、跋なし、少虫損、三書合写（謨微字説・字說辨  
誤）、他七冊と合帙

〈印記〉頼、〔頼〕、道、帝図、〔東大〕、国語

〈表紙〉（右・直・朱） 椀斎説／保孝説 書入／直方説

〈外題〉『謨微字説〔字說辨誤／字說辨誤私考〕』

〈内題〉・卷首：『字說辨誤私考』

〈奥書①〉享和壬戌季冬一日稿

〈奥書②〉得岡本氏藏本命家弟直綽寫了 伴直方

〈巻尾〉明治廿三年九月以多田親愛氏本一校了 真頼

詩文粹金 しぶんすいきん

↓ 幼学階梯 ようがくかいてい

女中言葉 じょちゅうごことば

写一卷一冊 江戸中期 27-318 L63254

○江戸中期写、袋綴、渋引（雲母引）原表紙、楮紙、23.8×  
12.2枚、無辺、無界、一九丁、一頁九行、漢・平、序跋な  
し、少虫損、他二冊と合帙

〈印記〉頼、〔頼〕、道、前、帝図、〔東大〕、国語

〈外題〉『女中言葉』

〈内題〉・卷首：『女中詞』

新撰字鏡(天治本) しんせんじきょう 昌住

刊一二卷六冊・攷異一卷一冊 大正期

26-139 L62895 ~ 62901

○複製本(大正五年(1916)刊、発行者大槻文彦、發行所六合館)

〈印記〉道、帝図、東図、国語、「如電」

〈箱書〉(墨)呈

宮武外骨先醒 藤根常吉

大正七年一月

宮武半狂所寄重納之

黒川文庫

戊午五月 大槻如電

新撰類聚往来 しんせんるいじゅうらい 丹峰

刊三卷三冊 江戸初期 26-145 L67223 ~ 67225

○慶安元年(1648)刊、袋綴、藍鼠色無地原表紙、楮紙、27.3 × 18.8<sup>サ</sup>、無辺、無界、上四二・中四三・下三五丁、

一頁七行、漢、訓点付刻、書入(墨)、序跋なし

〈印記〉頼、「頼」、道、帝図、「東大」、国語、「上野国立見

屋高井郷」

〈外題〉『新撰類聚往来 上』

〈内題〉・卷首・尾：『新撰類聚往来』

・柱：『類往』

〈刊記〉慶安元年五月吉旦

京寺町蝟茶師前敦賀屋久兵衛開板

道齋隨筆 どうさいずいひつ

↓ 穩字解 おんじかい

同文通考 どうぶんつうこう

↓ 文字考 もんじこう

三山詣文章 さんやまもうでぶんしょう

↓ 〔新板〕湯殿山詣文章 ゆどのさんもうでぶんしょう

日本神字考 にほんしんじこう

沈文熒訳・沈文煒校・園田弘編

刊二卷二冊 明治期 26-195 L67458・67459

○明治一七年(1884)刊、袋綴、黄檗色卍繋ぎ地(艶出)原表紙、楮紙、23.4 × 15.9<sup>サ</sup>、双辺、無界、乾二五・坤三二丁、一頁一〇行、漢・神代文字、序跋なし

〈印記〉道、帝図、「東大」、国語

〈表紙〉(右・直・墨)清國沈文熒譯

〈外題〉『日本神字考 乾』

〈見返し〉清國沈文熒譯／日本神字考／金章堂藏版

〈内題〉・見返し：『日本神字考』



・巻首・尾・小口下・柱：『日本神字考』

〔刊記〕明治十七年十月廿七日版權免許

同 年十一月 出版

編輯兼  
出版人 佐賀縣士族

園 田 弘

東京府麴町區  
飯田町四丁目一番地

發 賣 潤 生 舍

東京府京橋區尾張町  
二丁目十四番地

企 九 春 社

同府同區三十間堀  
老丁目五番地

年中往来 ねんじゅうおうらい

↓ 〔江戸〕年中往来 えどねんじゅうおうらい

（ふじもと あかり 大学院人文社会系研究科 研究員）

（いむ じよん 大学院人文社会系研究科 博士課程五年）

（たなか そうた 大学院人文社会系研究科 博士課程三年）

（なぐも ちかこ 大学院人文社会系研究科 博士課程二年）

（おの きょうた 大学院人文社会系研究科 修士課程一年）